

6 農 産 第 3125 号  
令和 6 年 11 月 29 日

東北農政局長 殿

農産局長

学校給食用等政府備蓄米交付要領の一部改正について

このことについて、学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成 21 年 5 月 20 日付け 21 総食第 47 号農林水産省総合食料局長通知）の一部を別添新旧対照表のとおり改正したので、御了知願いたい。

なお、貴局管内の県（学校給食関係部署及び子ども食堂等関係部署）及び県学校給食会に対しては貴職から通知するとともに、本事業の実施につき適切な御指導を願いたい。

併せて、別紙の関係省庁及び関係の全国団体に対しても、同様の通知を行っているので、御了知願いたい。

(別紙)

こども家庭庁長官

文部科学省初等中等教育局長

文部科学省高等教育局長

厚生労働省社会・援護局長

一般社団法人全国学校給食推進連合会会長

全国社会福祉協議会会長

都道府県社会福祉協議会会長

「学校給食用等政府備蓄米交付要領」（平成 21 年 5 月 20 日付け 21 総食第 47 号農林水産省総合食料局長通知）の一部改正新旧対照表

（下線部分は改正部分）

改 正 後	改 正 前
<p>第 1 ・ 第 2 （略）</p> <p>第 3 交付対象者の要件</p> <p>1 本要領の定めにより交付される米穀（以下「交付米穀」という。）の交付対象者は、以下の(1)から(3)までに掲げる者とする。</p> <p>(1) 都道府県学校給食会、都道府県、市区町村、国立大学法人及び学校法人等（私立学校法（昭和 24 年法律第 270 号）第 3 条に規定する学校法人、構造改革特別区域法（平成 14 年法律第 189 号）第 12 条に規定する学校設置会社、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）附則第 6 条に規定する私立幼稚園を設置する者を含む。<u>以下同じ。</u>）</p> <p>ただし、保育所等（児童福祉法（昭和 22 年法律第 164 号）第 39 条第 1 項に規定する保育所（以下「保育所」という。）及び同法第 59 条第 1 項に規定する施設（第 39 条第 1 項に規定する業務を目的とするものに限る。）であって同法第 59 条の 2 第 1 項各号に掲げる事項を都道府県知事、指定都市市長又は中核市市長に届け出たもの及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成 18 年法律第 77 号）第 2 条第 7 項に規定する幼保連携型認定こども園（以下「認定こども園」という。）をいう。）のうち保育所及び認定こども園は市区町村とし、</p>	<p>第 1 ・ 第 2 （略）</p> <p>第 3 交付対象者の要件</p> <p>1 本要領の定めにより交付される米穀（以下「交付米穀」という。）の交付対象者は、以下の(1)から(3)までに掲げる者とする。</p> <p>(1) 都道府県学校給食会、都道府県、市区町村、国立大学法人及び学校法人等（私立学校法（昭和 24 年法律第 270 号）第 3 条に規定する学校法人、構造改革特別区域法（平成 14 年法律第 189 号）第 12 条に規定する学校設置会社、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）附則第 6 条に規定する私立幼稚園を設置する者を含む。）</p> <p>ただし、保育所等（児童福祉法（昭和 22 年法律第 164 号）第 39 条第 1 項に規定する保育所（以下「保育所」という。）及び同法第 59 条第 1 項に規定する施設（第 39 条第 1 項に規定する業務を目的とするものに限る。）であって同法第 59 条の 2 第 1 項各号に掲げる事項を都道府県知事、指定都市市長又は中核市市長に届け出たもの及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成 18 年法律第 77 号）第 2 条第 7 項に規定する幼保連携型認定こども園（以下「認定こども園」という。）をいう。）のうち保育所及び認定こども園は市区町村とし、</p>

<p>児童福祉法第 59 条の 2 第 1 項各号に掲げる事項を届け出た施設は、都道府県、指定都市（地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 252 条の 19 第 1 項に定めるものをいう。）、中核市（地方自治法第 252 条の 22 第 1 項に定めるものをいう。）及び地方自治法第 252 条の 17 の 2 に基づき、都道府県から当該施設の事務処理の特例を受けている市町村とする。</p> <p>(2) こどもに食事を提供する団体<u>又はこどものいる家庭に食材を提供する団体</u>（以下「<u>食事食材提供団体</u>」という。）のうち次のアからウのいずれかの団体とする。</p> <p>ア 地域のボランティア等がこどもたちに対して無料又は安価で栄養がある食事や共食の機会を提供する取組を行う団体 (削る。)</p> <p><u>イ こどものいる家庭のうち食材の提供を希望する家庭（以下「子育て家庭」という。）に直接、食事又は食材を提供する取組を行う団体</u></p> <p>ウ 社会福祉協議会等の生活困窮者支援を行う団体 (削る。)</p>	<p>児童福祉法第 59 条の 2 第 1 項各号に掲げる事項を届け出た施設は、都道府県、指定都市（地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 252 条の 19 第 1 項に定めるものをいう。）、中核市（地方自治法第 252 条の 22 第 1 項に定めるものをいう。）及び地方自治法第 252 条の 17 の 2 に基づき、都道府県から当該施設の事務処理の特例を受けている市町村とする。</p> <p>(2) こどもに食事を提供する団体（以下「<u>食事提供団体</u>」という。）のうち次のアからウのいずれかの団体とする。</p> <p>ア <u>こども食堂</u>（地域のボランティア等がこどもたちに対して無料又は安価で栄養がある食事やこどもに共食の機会を提供する取組を行う団体）</p> <p><u>イ フードバンク（食品ロスの削減の推進に関する法律（令和元年法律第 19 号）第 19 条第 1 項に定める活動を行う団体）</u> (新設)</p> <p>ウ 社会福祉協議会等の生活困窮者支援を行う団体</p> <p><u>(3) こどものいる家庭に食材を提供する団体（以下「食材提供団体」という。）は、こどものいる家庭のうち食材の提供を希望する家庭（以下「子育て家庭」という。）に直接、食事又は食材を提供する次のアからウのいずれかの団体とする。</u></p> <p><u>ア 国、都道府県、市区町村から子育て家庭への支援活動に関する委託又</u></p>
---	---

<p><u>(3) 主として、食品関連事業者その他の者（以下「事業者等」という。）から未利用食品の寄附を受けて、食事食材提供団体その他食事又は食材を提供する取組を行う団体（以下「直接提供団体」という。）に未利用食品を無償で提供するための活動を行う団体（以下「フードバンク」という。）は、次に掲げる要件の全てを満たすものとする。</u></p> <p><u>ア 法人格を有すること。</u></p> <p><u>イ 事業者等から未利用食品の寄附を受け、直接提供団体に食品を提供する取組を、第7の1の規定による交付申請の日から起算して過去1年以上継続して実施していること。</u></p> <p><u>ウ 「フードバンク活動における食品の取扱い等に関する手引き」（農林水産省公表資料）に基づく食品の取扱い又はこれに準じた食品の取扱いを行っていること。</u></p> <p><u>エ 都道府県、市区町村等と連携した取組を行っている、又は食品廃棄物等多量発生事業者（食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律（平成12年法律第116号）第9条第1項に規定する食品廃棄物等多量発生事業者をいう。以下同じ。）から未利用食品の寄附を直接受けて食品を提</u></p>	<p><u>は補助を受けている団体</u></p> <p><u>イ 都道府県、市区町村等と連携し、子育て家庭に関する情報を基に活動している団体</u></p> <p><u>ウ 社会福祉協議会等の生活困窮者支援を行う団体</u> (新設)</p>
---	--

<p><u>供していること。</u></p> <p>2 (略)</p> <p>第4 交付の要件及び交付数量</p> <p>交付対象者は、以下の要件を満たす場合に無償交付又は有償交付を受けることができる。</p> <p>1 無償交付</p> <p>米穀の備蓄制度に関する教育及びごはん食<u>（ごはん（食用に炊飯又は加工された米穀をいう。以下同じ。）により提供する食事（弁当、米粉パン等により米穀を提供する方法を含む。）をいう。以下同じ。）</u>を通じた食育を目的とする以下の（1）から（5）までに掲げるいずれかの用途及び用途別に定められた要件を満たす場合に限るものとする。</p> <p>(1)～(3) (略)</p> <p>(4) <u>食事食材提供団体</u>における食育用</p> <p>ア <u>食事食材提供団体</u>において、食育の一環として、ごはん食を推進することを目的に政府備蓄米を使用し、こどもにごはんとして<u>提供する、又は子育て家庭に直接配付すること。</u></p> <p>イ 食事<u>又は食材</u>の提供を行う場所で、<u>又はこれらを直接受け取る者に対</u></p>	<p>2 (略)</p> <p>第4 交付の要件及び交付数量</p> <p>交付対象者は、以下の要件を満たす場合に無償交付又は有償交付を受けることができる。</p> <p>1 無償交付</p> <p>米穀の備蓄制度に関する教育及びごはん食を通じた食育を目的とする以下の（1）から（5）までに掲げるいずれかの用途及び用途別に定められた要件を満たす場合に限るものとする。</p> <p>(1)～(3) (略)</p> <p>(4) <u>食事提供団体</u>における食育用</p> <p>ア <u>食事提供団体</u>において、食育の一環として、ごはん食を推進することを目的に政府備蓄米を使用し、こどもにごはんとして<u>提供すること。</u></p> <p><u>なお、こども食堂等が開催できないなどの事情により、こどもに政府備蓄米をごはんとして提供することが出来ないときは、弁当その他の方法により提供することができる。</u></p> <p>イ 食事の提供を行う場所で、こどもにごはん食の魅力などを伝える食育</p>
--	--

<p><u>して、</u>こどもにごはん食の魅力などを伝える食育の取組を行うこと。</p> <p>ウ・エ （略）</p> <p>オ 交付数量は、<u>食事食材提供団体</u>ごとに、又は、<u>食事食材提供団体</u>の長が活動する地域ごとに1交付申請につき <u>600kg</u> 以下とする。</p> <p>ただし、農産局長が特に認める場合にあってはこの限りではない。</p> <p>カ 交付申請を行うことができる回数は、<u>食事食材提供団体</u>ごとに、又は、<u>食事食材提供団体</u>の長が活動する地域ごとに1年度につき5回までとする。</p> <p>ただし、農産局長が特に認める場合にあってはこの限りではない。</p> <p>(削る。)</p>	<p>の取組を行うこと。</p> <p>ウ・エ （略）</p> <p>オ 交付数量は、<u>食事提供団体</u>ごとに、又は、<u>食事提供団体</u>の長が活動する地域ごとに1交付申請につき <u>120kg</u> 以下とする。</p> <p>ただし、農産局長が特に認める場合にあってはこの限りではない。</p> <p>カ 交付申請を行うことができる回数は、<u>食事提供団体</u>ごとに、又は、<u>食事提供団体</u>の長が活動する地域ごとに1年度につき5回までとする。</p> <p>ただし、農産局長が特に認める場合にあってはこの限りではない。</p> <p><u>(5) 食材提供団体における食育用</u></p> <p><u>ア 食材提供団体において、食育の一環として、ごはん食を推進することを目的に、政府備蓄米を子育て家庭に直接配付すること。なお、政府備蓄米を使用した弁当を配付することも妨げない。</u></p> <p><u>イ 食材を直接受けとる子育て家庭に対して、子育て家庭にごはん食の魅力などを伝える食育の取組を行うこと。</u></p> <p><u>また、政府備蓄米に加え、他の食材（副食用）も併せて、子育て家庭に直接配付すること。なお、交付された政府備蓄米については、食材提供団体政府備蓄米使用計画書（様式2号一別紙4－②）において記載した配付1回当たりの1人分の数量に基づき小分けした上で配付すること。ただし、農産局長が特に認める場合あっては、この限りではない。</u></p>
--	---

(5) フードバンクにおける食育用

ア フードバンクにおいて、食育の一環として、ごはん食の推進に取り組む営利を目的としない直接提供団体に政府備蓄米を提供すること。

イ 政府備蓄米を提供するに当たっては、直接提供団体に対し、食育の取組に資する情報提供に努めること及び食育の取組の実施状況が分かる資料、写真等を5年間保管することを求めること。

ウ 事務の適切な管理体制及び処理能力を有する直接提供団体に政府備蓄米を提供すること。

エ 交付数量は、フードバンクごとに、直接提供団体への提供に当たって必要な米穀の数量から、フードバンクが自ら調達する米穀の数量を差し

ウ 政府備蓄米を使用したごはんの提供を行う場合には、衛生管理のポイント等に基づき衛生管理に取り組むこと。

エ 政府備蓄米の保管及び管理は、高温、多湿及び直射日光を避け、清潔な場所で行うこと。

オ 交付数量は、食材提供団体ごとに、又は、食材提供団体の長が活動する地域ごとに1交付申請につき450kg以下とする。

ただし、農産局長が特に認める場合にあってはこの限りではない。

カ 交付申請を行うことができる回数は、食材提供団体ごとに、又は、食材提供団体の長が活動する地域ごとに1年度につき5回までとする。

ただし、農産局長が特に認める場合にあってはこの限りではない。

(新設)



<p><u>引いた数量とする。ただし、1年度内の交付数量の総量について、前年度の食品の取扱実績の 1/5 又は 50 トンのうち、いずれか少ない数量を超えることはできない。</u></p> <p><u>オ 交付単位数量（交付申請に当たって取りまとめる単位の数量をいう。以下同じ。）は1トンとする。</u></p> <p><u>ただし、農産局長が特に認める場合にあってはこの限りではない。</u></p> <p>2 （略）</p> <p>第5 交付期間</p> <p>本要領に定める政府備蓄米の交付の実施期間は、それぞれ1年度内とする。</p> <p>第6 交付数量等の通知</p> <p>農産局長は、<u>必要に応じ、第4の1の(1)から(4)まで及び2に定める用途における学校等・食事食材提供団体における</u>交付米穀の総量及び交付米穀の年産を定め、様式1号により<u>関係省庁及び関係機関</u>並びに北海道農政事務所長、各地方農政局長及び内閣府沖縄総合事務局長（以下「地方農政局長等」という。）に通知する。</p> <p><u>また、フードバンクにおける食育用の交付米穀については、随時、交付を行う</u></p>	<p>2 （略）</p> <p>第5 交付期間</p> <p>本要領に定める政府備蓄米の交付の実施期間は、それぞれ1年度内とする。<u>なお、食事提供団体における食育用及び食材提供団体における食育用の交付にあっては、年間を通じて交付を実施するものとする。</u></p> <p>第6 交付数量等の通知</p> <p>農産局長は、<u>毎年度</u>、交付米穀の総量及び交付米穀の年産を定め、様式1号により<u>こども家庭庁長官、文部科学省初等中等教育局長及び高等教育局長、一般社団法人全国学校給食推進連合会長</u>並びに北海道農政事務所長、各地方農政局長及び内閣府沖縄総合事務局長（以下「地方農政局長等」という。）に通知する。</p>
---	--

政府備蓄米の数量（以下「交付可能数量」という。）を農産局長が定め、農林水産省のWEBサイトに掲載する。

## 第7 交付申請及び交付審査・決定等

### 1 交付申請

(1) 政府備蓄米を第4の1の(1)から(3)までに定める用途（以下「学校等用」という。）で交付を受けようとする都道府県学校給食会代表者、都道府県知事、市区町村長、国立大学法人の長又は学校法人等の長（以下「学校等用交付申請者」という。）及び第4の1の(4)に定める用途で無償交付を希望する食事食材提供団体の長は、交付申請数量を 20 kg単位で取りまとめ、政府備蓄米交付申請書（様式2号。以下「交付申請書」という。）を農産局長に提出する。

(2) (1)の提出は、当該学校等又は食事食材提供団体が所在する都道府県を管轄する地方農政局長等（北海道にあっては北海道農政事務所長、沖縄県に

## 第7 交付申請及び交付審査・決定等

### 1 交付申請

(1) 政府備蓄米を第4の1の(1)から(3)までに定める用途（以下「学校等用」という。）で交付を受けようとする学校等の長（以下「学校等用交付申請者」という。）及び無償交付を希望する食事提供団体の長又は食材提供団体の長は、交付申請数量を 30 kg単位で取りまとめ、政府備蓄米交付申請書（様式2号。以下「交付申請書」という。）を地方農政局長等（北海道にあっては北海道農政事務所長、沖縄県にあっては内閣府沖縄総合事務局長及びその他都府県にあっては、地方農政局長をいう。以下同じ。）に提出する。

なお、食事提供団体の長及び食材提供団体の長は、別表の左欄に掲げる地方農政局等（北海道にあっては北海道農政事務所、沖縄県にあっては内閣府沖縄総合事務局。以下同じ。）において同表の右欄に掲げる地域を担当する地方参事官又は地方調整官（以下「地方参事官等」という。）を経由して提出することができる。

(新設)

あつては内閣府沖縄総合事務局長及びその他都府県にあつては、地方農政局長をいう。以下同じ。）を経由して行うものとする。

なお、食事食材提供団体の長は、別表の左欄に掲げる地方農政局等（北海道にあつては北海道農政事務所、沖縄県にあつては内閣府沖縄総合事務局。以下同じ。）において同表の右欄に掲げる地域を担当する地方参事官又は地方調整官（以下「地方参事官等」という。）を経由して提出することができる。

(3) 学校等用交付申請者は、(1)の提出に当たり、交付米穀の交付を受けようとする各学校等（以下「交付申請校」という。）別に、様式2号－別紙1から別紙3までを添付する。

(4) 無償交付を希望する食事食材提供団体の長は、交付申請書（別紙1、2、3、4－②、4－1－②、5、6及び7を除く。以下この(4)において同じ。）を提出する。

なお、食事食材提供団体の長からの交付申請を取りまとめる中間団体（第3の2に該当しない者に限る。）の長は、食事食材提供団体の長に代わって交付申請書を提出することができる。この際、中間団体の長は、取りまとめた食事食材提供団体の一覧を交付申請書に添付するものとする。

(2) 学校等用交付申請者は、(1)の提出に当たり、交付米穀の交付を受けようとする各学校等（以下「交付申請校」という。）別に、交付申請書を添付する。

(3) 無償交付を希望する食事提供団体の長又は食材提供団体の長は、交付申請書（食事提供団体にあつては別紙1、2、3、4－②、4－1－②、5、6及び7を、食材提供団体にあつては別紙1、2、3、4－①、4－1－①、5、6及び7を除く。以下この(3)において同じ。）を提出する。

なお、食事提供団体の長又は食材提供団体の長からの交付申請を取りまとめる中間団体（食事提供団体、食材提供団体又は食事提供団体若しくは食材提供団体と協力した取組を行う団体であつて、第3の2に該当しない者に限る。）の長は、食事提供団体の長又は食材提供団体の長に代わって交付申請書を提出することができる。この際、中間団体の長は、取りまとめた食事提供団体又は食材提供団体の一覧を交付申請書に添付するものとする。

<p>(5) 過去に無償交付を受けた実績があり、適切な使用が見込まれる者として農産局長が認める<u>食事食材提供団体の長</u>にあつては、直近に交付された政府備蓄米に係る使用報告を終えていない場合であっても、おおむね1か月以内に全量の使用を終える旨の使用予定報告（第13の1に規定する使用報告書の様式を使用する。）を提出することで、(9)の規定にかかわらず、(1)の交付申請を行うことができる。</p> <p>(6) (4)の場合であつて、<u>食事食材提供団体</u>が複数の地域において活動するときは、当該<u>食事食材提供団体</u>の地域別の体制が整備されている場合に限り、当該<u>食事食材提供団体の長</u>は、活動する地域ごとに交付申請書を提出することができる。この場合において、2以上の地方農政局等の管轄区域で活動する<u>食事食材提供団体の長</u>は、<u>地方農政局長等を経由せずに</u>交付申請書を農産局長に提出することができる。</p> <p>(7) その他、無償交付を受けることが適切であると農産局長が認める場合にあつては、<u>食事食材提供団体の長</u>は、交付申請書を農産局長に提出することができる。</p> <p>(8) (略)</p> <p>(9) (1)の交付申請を行おうとする<u>食事食材提供団体の長</u>は、過去に無償交付を受けた実績がある場合であつて、交付された政府備蓄米の使用を終えていないとき、第13の1に基づく使用報告を行わなかったとき、農産局長が</p>	<p>る。</p> <p>(4) 過去に無償交付を受けた実績があり、適切な使用が見込まれる者として農産局長が認める<u>食事提供団体の長及び食材提供団体の長</u>にあつては、直近に交付された政府備蓄米に係る使用報告を終えていない場合であっても、おおむね1か月以内に全量の使用を終える旨の使用予定報告（第13の1に規定する使用報告書の様式を使用する。）を提出することで、(8)の規定にかかわらず、(1)の交付申請を行うことができる。</p> <p>(5) (3)の場合であつて、<u>食事提供団体又は食材提供団体</u>が複数の地域において活動するときは、当該<u>食事提供団体又は食材提供団体</u>の地域別の体制が整備されている場合に限り、当該<u>食事提供団体の長又は食材提供団体の長</u>は、活動する地域ごとに交付申請書を提出することができる。この場合において、2以上の地方農政局等の管轄区域で活動する<u>食事提供団体の長又は食材提供団体の長</u>は、交付申請書を農産局長に提出することができる。</p> <p>(6) その他、無償交付を受けることが適切であると農産局長が認める場合にあつては、<u>食事提供団体の長又は食材提供団体の長</u>は、交付申請書を農産局長に提出することができる。</p> <p>(7) (略)</p> <p>(8) (1)の交付申請を行おうとする<u>食事提供団体の長又は食材提供団体の長</u>は、過去に無償交付を受けた実績がある場合であつて、交付された政府備蓄米の使用を終えていないとき、第13の1に基づく使用報告を行わなか</p>
--	--

<p>第 13 の 1 に基づく使用報告の内容に不備があると判断し、必要な補正を求めてもその不備が補正されないときその他の本要領に違反するときは、新たに交付申請を行うことができないものとする。</p> <p><u>(10) (6) の提出を行う <u>食事食材提供団体の長</u> については、当該地域ごとに (5) 及び (9) の規定を適用する。</u></p> <p><u>(11) 政府備蓄米を第 4 の 1 の (5) に定める用途で無償交付を希望するフードバンクの長は、交付申請数量を交付単位数量で取りまとめ、交付申請書 (別紙 1、2、3、4－①、4－1－①、5、6 及び 7 を除く。) を農産局長に提出する。</u></p> <p><u>(12) (11) の提出は、フードバンクが所在する都道府県を管轄する地方農政局長等を経由して行うものとする。</u></p> <p><u>(13) (5) 及び (9) の規定は、(11) に規定するフードバンクの長の交付申請について準用する。</u></p> <p><u>(14) (略)</u></p> <p>2 交付審査・決定</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) (1) の審査において、農産局長又は地方農政局長等は、交付申請に係る <u>食事食材提供団体又はフードバンク</u> の活動実態等を把握するため、必要に応じて <u>食事食材提供団体又はフードバンクが所在し、又は活動</u> している市区町村等に照会を行うことができる。</p>	<p>ったとき、農産局長が第 13 の 1 に基づく使用報告の内容に不備があると判断し、必要な補正を求めてもその不備が補正されないときその他の本要領に違反するときは、新たに交付申請を行うことができないものとする。</p> <p><u>(9) (5) の提出を行う <u>食事提供団体の長又は食材提供団体の長</u> については、当該地域ごとに (4) 及び (8) の規定を適用する。</u></p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p><u>(10) (略)</u></p> <p>2 交付審査・決定</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) (1) の審査において、農産局長又は地方農政局長等は、交付申請に係る <u>食事提供団体又は食材提供団体</u> の活動実態等を把握するため、必要に応じて <u>食事提供団体又は食材提供団体の活動のために連携</u> している市区町村等に照会を行うことができる。</p>
---	--

<p>(3) 農産局長は、交付米穀の総量<u>及び交付可能数量</u>の範囲内で交付決定を行う。交付決定をした場合には、交付申請者に学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>における政府備蓄米交付決定書（様式3号。以下「交付決定書」という。）を送付して、<u>必要に応じ</u>、次に掲げる事項を通知する。</p> <p>ア～エ （略）</p> <p>(4) (3)の通知は、学校等にあつては地方農政局長等を経由して行うものとし、<u>食事食材提供団体又はフードバンク</u>にあつては地方農政局長等を経由して行うこともできるものとする。</p> <p>3 公表</p> <p>農産局長は、2の(3)の<u>食事食材提供団体又はフードバンクにおける</u>食育用に係る交付決定を通知した後、交付決定者や交付数量等の交付決定の内容について、農林水産省のWEBサイトにおいて公表を行うものとする。</p> <p>4 交付申請の変更</p> <p>(1) 交付決定者は、被災による学校閉鎖等により交付決定数量の変更又は辞退をしようとするときは、学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>における政府備蓄米交付変更（辞退）申請書（様式4号。以下「交付変更等申請書」という。）を<u>農産局長</u>に提出する。</p> <p><u>(2) (1)の提出は、当該学校等、食事食材提供団体又はフードバンクが所在する都道府県を管轄する地方農政局長等を経由して行うものとする。なお、</u></p>	<p>(3) 農産局長は、交付米穀の総量の範囲内で交付決定を行う。交付決定をした場合には、交付申請者に学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における政府備蓄米交付決定書（様式3号。以下「交付決定書」という。）を送付して、次に掲げる事項を通知する。</p> <p>ア～エ （略）</p> <p>(4) (3)の通知は、学校等にあつては地方農政局長等を経由して行うものとし、<u>食事提供団体又は食材提供団体</u>にあつては地方農政局長等を経由して行うこともできるものとする。</p> <p>3 公表</p> <p>農産局長は、2の(3)の<u>食事提供団体・食材提供団体の</u>食育用に係る交付決定を通知した後、交付決定者や交付数量等の交付決定の内容について、農林水産省のWEBサイトにおいて公表を行うものとする。</p> <p>4 交付申請の変更</p> <p>(1) 交付決定者は、被災による学校閉鎖等により交付決定数量の変更又は辞退をしようとするときは、学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における政府備蓄米交付変更（辞退）申請書（様式4号）を<u>地方農政局長等</u>に提出する。<u>なお、食事提供団体の長及び食材提供団体の長に限り、当該提出は、地方参事官等を経由して行うことができる。</u></p> <p>(新設)</p>
---	---

<p><u>食事食材提供団体の長に限り、地方参事官等を経由して提出することができる。</u></p> <p>(3) <u>(2)の規定にかかわらず</u>、2以上の地方農政局等の管轄区域で活動する<u>食事食材提供団体の長</u>は、農産局長に<u>(1)の提出</u>をすることができる。</p> <p>(4) 交付決定数量の変更又は辞退に係る手続は、2の規定を準用する。この場合において、「交付申請書」とあるのは「交付変更等申請書」と、「交付決定」とあるのは「変更又は辞退の承認」と、「学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>における政府備蓄米交付決定書（様式3号）」とあるのは「学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>における政府備蓄米交付変更（辞退）承認書（様式5号）」と読み替えるものとする。</p> <p>5 （略）</p> <p>第8 交付米穀の引渡し</p> <p>1 無償交付にあつては、以下により交付米穀の引渡しを行う。</p> <p>(1) 農産局長は、受託事業体に、学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>における政府備蓄米交付引渡決定通知書（様式7－1号。以下「引渡決定通知書」という。）により、交付米穀の引渡しを指示する。</p> <p>(2) （略）</p> <p>2 （略）</p>	<p><u>(2) (1)の提出は</u>、2以上の地方農政局等の管轄区域で活動する<u>食事提供団体の長又は食材提供団体の長</u>は、農産局長にすることができる。</p> <p>(3) 交付決定数量の変更又は辞退に係る手続は、2の規定を準用する。この場合において、「交付申請書」とあるのは「交付変更等申請書」と、「交付決定」とあるのは「変更又は辞退の承認」と、「学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における政府備蓄米交付決定書（様式3号）」とあるのは「学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における政府備蓄米交付変更（辞退）承認書（様式5号）」と読み替えるものとする。</p> <p>5 （略）</p> <p>第8 交付米穀の引渡し</p> <p>1 無償交付にあつては、以下により交付米穀の引渡しを行う。</p> <p>(1) 農産局長は、受託事業体に、学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における政府備蓄米交付引渡決定通知書（様式7－1号。以下「引渡決定通知書」という。）により、交付米穀の引渡しを指示する。</p> <p>(2) （略）</p> <p>2 （略）</p>
---	---



#### 第9 交付決定者の採るべき措置

- 1 交付決定者は、引渡しを受けた米穀を学校等若しくは共同調理場若しくはそれらの設置者（以下「設置者等」という。）に引き渡すとき又は加工（とう精又は米加工食品の製造をいう。以下同じ。）若しくは炊飯を委託するときは、当該引渡し又は委託に係る契約書若しくは誓約書等の提出により、当該玄米、精米又は米加工食品及び委託炊飯に係る米飯がその交付を受けた用途に全量供されるよう厳正な措置をとらなければならない。
- 2 交付決定者は、自らが交付米穀の引渡し又は加工を委託した者（以下「引渡等受託者」という。）及び設置者等に対し、当該米穀及び米加工食品の使用状況が常に明確であるようにさせなければならない。
- 3 （略）
- 4 交付決定者、引渡等受託者及び設置者等（以下「交付米穀取扱者」という。）は、交付米穀及び交付米穀から製造した製品（以下「交付米穀等」という。）について、これを転売し、又は貸付けてはならない。

#### 第10 要領違反等の場合の措置

農産局長は、本要領に定める政府備蓄米の交付手続において要領違反等が生じた場合、以下に基づいて対応する。

なお、措置を講ずる場合にあっては、農産局長は、所要事項を地方農政局長等

#### 第9 交付決定者の採るべき措置

- 1 交付決定者は、引渡しを受けた米穀を学校等若しくは共同調理場若しくはそれらの設置者（以下「設置者等」という。）に引き渡すとき又は加工（とう精又は米加工食品の製造をいう。以下同じ。）若しくは炊飯を委託するときは、当該引渡し又は委託に係る契約書若しくは誓約書等の提出により、当該玄米、精米又は米加工食品及び委託炊飯に係る米飯が学校等用並びに食事提供団体及び食材提供団体における食育用に全量供されるよう厳正な措置をとらなければならない。
- 2 交付決定者は、自らが交付米穀の引渡し又は加工を委託した者及び設置者等に対し、当該米穀及び米加工食品の使用状況が常に明確であるようにさせなければならない。
- 3 （略）
- 4 交付決定者、引渡等受託者及び設置者等は、交付米穀及び交付米穀から製造した製品（以下「交付米穀等」という。）について、これを転売し、又は貸付けてはならない。

#### 第10 要領違反等の場合の措置

農産局長は、本要領に定める政府備蓄米の交付手続において要領違反等が生じた場合、以下に基づいて対応する。

なお、措置を講ずる場合にあっては、農産局長は、所要事項を地方農政局長等



<p>及び関係者に通知するものとする。</p> <p>1 (略)</p> <p>2 農産局長は、1の報告を受けたとき、又は次の(1)若しくは(2)に掲げる事実が判明したときは、その内容を審査することとする。</p> <p>(1) <u>食事食材提供団体</u>における食育用又は<u>フードバンク</u>における食育用として交付した米穀から不当に利益を得た場合、転売又は転売を目的とする者への譲渡を行った場合、貸し付けた場合等</p> <p>(2) 交付米穀の交付を受けた<u>食事食材提供団体又はフードバンク</u>（以下「交付対象施設」という。）における当該米穀の実際の使用量が、交付された数量に満たない場合</p> <p>3 (略)</p> <p>4 農産局長は、3の(1)又は(2)により徴収を行う場合においては、納付期限を徴収の通知をした日から20日以内とし、以下の加算金及び延滞金を徴収する。</p> <p>(1) 3の(1)に掲げる場合にあっては、徴収金額に対して、当該米穀を交付した日から納付の日までの日数に年10.95パーセントの割合で計算した<u>加算金</u></p> <p>(2) 3の(1)及び(2)に掲げる場合にあっては、納付期限内に納付がない場合に、未納に係る徴収金額に対して、その未納に係る期間に応じて年10.95パーセントの割合で計算した<u>延滞金</u></p>	<p>及び関係者に通知するものとする。</p> <p>1 (略)</p> <p>2 農産局長は、1の報告を受けたとき、又は次の(1)若しくは(2)に掲げる事実が判明したときは、その内容を審査することとする。</p> <p>(1) <u>食事提供団体</u>における食育用又は<u>食材提供団体</u>における食育用として交付した米穀について、他の用途に使用した場合</p> <p>(2) 交付米穀の交付を受けた<u>食事提供団体又は食材提供団体</u>（以下「交付対象施設」という。）における当該米穀の実際の使用量が、交付された数量に満たない場合</p> <p>3 (略)</p> <p>4 農産局長は、3の(1)又は(2)により徴収を行う場合においては、納付期限を徴収の通知をした日から20日以内とし、以下の加算金を徴収する。</p> <p>(1) 3の(1)に掲げる場合にあっては、徴収金額に対して、当該米穀を交付した日から納付の日までの日数に年10.95パーセントの割合で計算した<u>額</u></p> <p>(2) 3の(2)に掲げる場合にあっては、納付期限内に納付がない場合に、未納に係る徴収金額に対して、その未納に係る期間に応じて年10.95パーセントの割合で計算した<u>額</u></p>
--	---

## 第11 指導監督等

### 1 指導監督

農産局長又は地方農政局長等は、必要があると認めるときは、随時、交付米穀取扱者に対し、必要な事項を指示し、若しくは報告を徴し、職員をして諸帳簿等の調査を行い、交付米穀等の受払い使用状況につき指導監督することができる。なお、交付米穀取扱者のうち交付決定者に対して指導監督した場合は、当該交付決定者は、指導監督に基づく措置を講ずるまでの間は、新たな交付申請を行うことができないものとする。

### 2 使用確認等調査

農産局長は、第13の1により提出された政府備蓄米の使用報告書の内容確認及び無償交付された政府備蓄米の使用確認等の調査（以下「使用確認等調査」という。）に係る業務を第三者機関（以下単に「第三者機関」という。）に委託することができる。

## 第12 交付決定者等の協力義務

交付決定者及び中間団体の長は、次の場合において農産局長、地方農政局長等及び第三者機関に協力しなければならない。

(1)・(2) (略)

## 第11 指導監督等

### 1 指導監督

農産局長又は地方農政局長等は、必要があると認めるときは、随時、交付米穀取扱者に対し、必要な事項を指示し、若しくは報告を徴し、職員をして諸帳簿等の調査を行い、交付米穀等の受払い使用状況につき指導監督することができる。

### 2 使用確認等調査

農産局長は、第13の1により提出された政府備蓄米の使用報告書（食事提供団体又は食材提供団体から提出されたものに限る。）の内容確認及び無償交付された政府備蓄米の使用確認等の調査（以下「使用確認等調査」という。）に係る業務を第三者機関（以下単に「第三者機関」という。）に請け負わせることができる。

## 第12 交付決定者等の協力義務

交付決定者及び中間団体の長は、次の場合において農産局長、地方農政局長等及び第三者機関に協力しなければならない。

(1)・(2) (略)

<p>(3) 第 11 の 2 により第三者機関が<u>使用確認等調査</u>を行う場合</p> <p>第 13 報告</p> <p>1 交付決定者は、次に掲げる期間内に、交付対象校又は交付対象施設ごとの政府備蓄米の使用報告書（無償交付学校等給食用については様式 8－1 号、無償交付調理実習等学習教材用及び試食会用については様式 8－2 号、<u>食事食材提供団体</u>における食育用については様式 8－3 号－①、<u>フードバンク</u>における食育用については様式 8－3 号－②、有償交付については様式 8－4 号。以下この 1 において同じ。）を取りまとめ、農産局長に提出する（中間団体が<u>食事食材提供団体</u>の交付申請を取りまとめた場合については、中間団体が当該使用報告書を取りまとめの上提出する。）。</p> <p>また、申請当初の実施計画を実施できなくなった場合には、速やかに学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>における政府備蓄米未使用報告書（様式 8－5 号）を農産局長に提出するものとする。</p> <p><u>なお、食事食材提供団体の長又はフードバンクの長にあつては、政府備蓄米の使用を完了する前に使用報告書の提出を行った場合又は政府備蓄米未使用報告書を提出した場合であっても、その使用が完了した場合は、(1)の規定に準じて、改めて使用報告書を提出するものとする。</u></p> <p>(1)・(2) (略)</p>	<p>(3) 第 11 の 2 により第三者機関が<u>使用報告等調査</u>を行う場合</p> <p>第 13 報告</p> <p>1 交付決定者は、次に掲げる期間内に、交付対象校又は交付対象施設ごとの政府備蓄米の使用報告書（無償交付学校等給食用については様式 8－1 号、無償交付調理実習等学習教材用及び試食会用については様式 8－2 号、<u>食事提供団体</u>における食育用については様式 8－3 号－①、<u>食材提供団体</u>における食育用については様式 8－3 号－②、有償交付については様式 8－4 号。以下この 1 において同じ。）を取りまとめ、農産局長に提出する（中間団体が<u>食事提供団体又は食材提供団体</u>の交付申請を取りまとめた場合については、中間団体が当該使用報告書を取りまとめの上提出する。）。</p> <p><u>なお、食事提供団体又は食材提供団体の長にあつては、政府備蓄米の使用を完了する前に使用報告書の提出を行った場合又は未使用報告書（様式 8－5 号）を提出した場合であっても、その使用が完了した場合は、(1)の規定に準じて、改めて使用報告書を提出するものとする。</u></p> <p>また、申請当初の実施計画を実施できなくなった場合には、速やかに学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における政府備蓄米未使用報告書（様式 8－5 号）を農産局長に提出するものとする。</p> <p>(1)・(2) (略)</p>
--	---

<p>2 1の提出は、<u>交付申請が地方農政局長等を経由して行われた場合には、地方農政局長等を経由して行うものとする。</u></p> <p>3 1の報告を受けた農産局長は、第10の1又は2に掲げる事実を確認した場合は、第10の3に基づき必要な措置を講じる。ただし、当該事実がやむを得ない事情によるものと認められる場合は、第7の1の(1)の交付申請書の内容のとおり実施したものとみなすとともに、未使用交付米穀につき学校等用、<u>食事食材提供団体</u>における食育用<u>又はフードバンク</u>における食育用として適正な使用が見込まれる場合は、当該米穀の返納を要しないものとし、その旨を学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>における政府備蓄米未使用等許諾承認書（様式8－6号）により交付決定者に通知する。</p> <p>4・5 （略）</p> <p><u>第14 業務委託</u></p> <p><u>農産局長は、第11の2に規定するもののほか、第7の1の交付申請の受付その他農産局長が必要と認める本要領に係る業務の一部を第三者機関に委託することができる。</u></p> <p>別表 （略）</p>	<p>2 1の提出は、<u>報告を行おうとする学校等、食事提供団体の長又は食材提供団体の長は、交付申請書を提出した農産局長又は地方農政局長等に行うものとする。</u></p> <p>3 1の報告を受けた農産局長は、第10の1又は2に掲げる事実を確認した場合は、第10の3に基づき必要な措置を講じる。ただし、当該事実がやむを得ない事情によるものと認められる場合は、第7の1の(1)の交付申請書の内容のとおり実施したものとみなすとともに、未使用交付米穀につき学校等用<u>又は食事提供団体</u>における食育用<u>並びに食材提供団体</u>における食育用として適正な使用が見込まれる場合は、当該米穀の返納を要しないものとし、その旨を学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における政府備蓄米未使用等許諾承認書（様式8－6号）により交付決定者に通知する。</p> <p>4・5 （略）</p> <p><u>(新設)</u></p> <p>別表 （略）</p>
--	---

## 附 則

- 1 この通知は、令和6年11月29日から施行する。
- 2 この通知による改正前の学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成21年5月20日付け21総食第47号農林水産省総合食料局長通知。以下「要領」という。）（以下「改正前要領」という。）第7の1の規定による交付申請の取扱いについては、なお従前の例によることができる。
- 3 この通知による改正後の要領（以下「改正後要領」という。）第7の1の規定及び様式にかかわらず、当分の間は、改正前要領第7の1の規定及び様式による交付申請を行うことができる。
- 4 改正後要領の様式にかかわらず、フードバンクにおける食育用を除き、当分の間は、玄米による交付の申請を行うことができる。この場合において必要な手続については、改正後要領の様式中交付数量の項目に、玄米の数量を記載して行うものとする。
- 5 この通知の施行前に改正前要領第7の2の規定による交付決定を受けた者が行う当該交付決定に係る報告の取扱いについては、改正後要領第13の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 6 令和6年度における改正後要領第4の1の(4)の力の交付申請を行うことができる回数の取扱いについては、改正前要領第7の1の規定により令和6年度に交付申請を行った団体は、食事提供団体として交付申請を行った回数又は食材提供団体として交付申請を行った回数のいずれか多い回数改正後要領の規定による令和6年度の交付申請を行ったものとみなす。
- 7 改正後要領第7の1の(1)の規定における交付申請に当たって取りまとめる単位の数量の取扱いについては、当分の間は、30kgとする。

<p>「様式1号」</p> <p style="text-align: right;">番 号 年 月 日</p> <p>関係省庁 関係機関 (削る。) (削る。)</p> <p>地方農政局長 殿（北海道にあつては北海道農政事務所長、 沖縄県にあつては内閣府沖縄総合事務局長）</p> <p style="text-align: right;">農林水産省農産局長</p> <p>令和〇〇年度における学校等・<u>食事食材提供団体</u>における政府備蓄米交付数量等について</p> <p>このことについて、学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成21年5月20日付け21総食第47号総合食料局長通知）第6の規定に基づき、令和〇〇年度における交付米穀の総量及びその他の必要事項を下記のとおり定めましたので、御了知願います。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1～2 （略）</p> <p>注 （略）</p> <p>「様式2号」</p> <p style="text-align: right;">番 号 年 月 日</p>	<p>「様式1号」</p> <p style="text-align: right;">番 号 年 月 日</p> <p>こども家庭庁長官 文部科学省初等中等教育局長 文部科学省高等教育局長 一般社団法人全国学校給食推進連合会長</p> <p>地方農政局長 殿（北海道にあつては北海道農政事務所長、 沖縄県にあつては内閣府沖縄総合事務局長）</p> <p style="text-align: right;">農林水産省農産局長</p> <p>令和〇〇年度における学校等・<u>食事提供団体</u>・<u>食材提供団体</u>における政府備蓄米交付数量等について</p> <p>このことについて、学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成21年5月20日付け21総食第47号総合食料局長通知）第6の規定に基づき、令和〇〇年度における交付米穀の総量及びその他の必要事項を下記のとおり定めましたので、御了知願います。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1～2 （略）</p> <p>注 （略）</p> <p>「様式2号」</p> <p style="text-align: right;">番 号 年 月 日</p>
--	--

<p>農林水産省農産局長 殿</p> <p>〇〇県（都道府）学校給食会代表者 又は 〇〇県（都道府）知事 〇〇市（区町村）長 〇〇国立大学法人の長 〇〇学校法人等の長 <u>食事食材提供団体の長</u> (削る。) <u>フードバンクの長</u></p> <p>学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>における政府備蓄米交付申請書（無償交付・有償交付）</p> <p>学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成 21 年 5 月 20 日付け 21 総食第 47 号総合食料局長通知。以下「要領」という。）第 7 の 1 の(1)の規定に基づき、学校等、<u>食事食材提供団体及びフードバンクにおいて</u>政府備蓄米を使用したいので、下記のとおり交付申請します。</p> <p>また、別紙 2 の「政府備蓄米交付申請及び使用報告に係る個人情報の取扱いについて」に同意するとともに、(注 1) 政府備蓄米の交付を受けた場合は、これを転売し、又は貸し付けないこと、農林水産省農産局長の指示又は承認がない限りこれを<u>申請した</u>用途以外に使用しないこと、及び要領のその他の規定を遵守することを誓約します。</p> <p>記</p> <p>1 交付申請数量 精米〇〇キログラム</p>	<p>農林水産省農産局長 殿</p> <p>〇〇県（都道府）学校給食会代表者 又は 〇〇県（都道府）知事 〇〇市（区町村）長 〇〇国立大学法人の長 〇〇学校法人等の長 <u>食事提供団体の長</u> <u>食材提供団体の長</u> (新設)</p> <p>学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における政府備蓄米交付申請書（無償交付・有償交付）</p> <p>学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成 21 年 5 月 20 日付け 21 総食第 47 号総合食料局長通知。以下「要領」という。）第 7 の 1 の(1)の規定に基づき、学校等<u>並びに食事提供団体及び食材提供団体における</u>政府備蓄米を使用したいので、下記のとおり交付申請します。</p> <p>また、別紙 2 の「政府備蓄米交付申請及び使用報告に係る個人情報の取扱いについて」に同意するとともに、(注 1) 政府備蓄米の交付を受けた場合は、これを転売し、又は貸し付けないこと、農林水産省農産局長の指示又は承認がない限りこれを<u>学校等・食事提供団体・食材提供団体におけるそれぞれの</u>用途以外に使用しないこと、及び要領のその他の規定を遵守することを誓約します。</p> <p>記</p> <p>1 交付申請数量 <u>玄米〇〇キログラム又は</u>精米〇〇キログラム</p>
--	---

<p>2 添付書類</p> <p>(1) 無償交付申請</p> <p>①用途（様式2号一別紙1）</p> <p>②学校等における備蓄制度の理解促進を図るための項目（「わが国の主食である米の安定供給の重要性」「米穀の備蓄制度の内容」「学校給食用等における食育用として使用する米穀に政府備蓄米が使用されていること」「低温保管等により政府備蓄米が高品質に保たれていること」「米は主食用だけでなく、米粉パン等の他に様々な食品の原料となっていること」等）、具体的方法及びその使用計画</p> <p>③ （略）</p> <p>④<u>食事食材提供団体</u>における食育用として使用する場合には、こどもにごはん食の魅力などを伝える食育の活動に使用し、交付申請数量が使用する数量全量の範囲内であることが分かる書類（様式2号一別紙4－①）</p> <p>（削る。）</p> <p>⑤<u>フードバンクにおける食育用として使用する場合には、交付申請数量が直接提供団体に提供するために必要とする数量の範囲内であることが分かる書類（様式2号一別紙4－②）</u></p> <p>⑥・⑦ （略）</p> <p>（2） （略）</p> <p>（注）1. <u>食事食材提供団体</u>及び<u>フードバンク</u>にあつては、下線部分を記載する。</p> <p>2. （略）</p> <p>「様式2号一別紙1」</p>	<p>2 添付書類</p> <p>(1) 無償交付申請</p> <p>①用途（様式2号一別紙1）</p> <p>②学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における備蓄制度の理解促進を図るための項目（「わが国の主食である米の安定供給の重要性」「米穀の備蓄制度の内容」「学校給食用等<u>並びに食事提供団体及び食材提供団体</u>における食育用として使用する米穀に政府備蓄米が使用されていること」「低温保管等により政府備蓄米が高品質に保たれていること」「米は主食用だけでなく、米粉パン等の他に様々な食品の原料となっていること」等）、具体的方法及びその使用計画</p> <p>③ （略）</p> <p>④<u>食事提供団体</u>における食育用として使用する場合には、<u>当該食事提供団体において、食育の取組として、食事の提供を行う場所で、こどもにごはん食の魅力などを伝える食育の活動に使用し、交付申請数量が使用する数量全量の範囲内であることが分かる書類（様式2号一別紙4－①）</u></p> <p>⑤<u>食材提供団体における食育用として使用する場合には、当該食材提供団体において、食材の提供を直接受ける子育て家庭に対して、家庭内でこどもにごはん食の魅力などを伝える食育の活動に使用し、交付申請数量が配付する数量全量の範囲内であることが分かる書類（様式2号一別紙4－②）</u></p> <p><u>（新設）</u></p> <p>⑥・⑦ （略）</p> <p>（2） （略）</p> <p>（注）1. <u>食事提供団体</u>及び<u>食材提供団体</u>にあつては、下線部分を記載する。</p> <p>2. （略）</p> <p>「様式2号一別紙1」</p>
--	--



1 学校等政府備蓄米交付申請数量								1 学校等政府備蓄米交付申請数量							
	学校等 区分	学校等数	給食等 予定人員	1人1食 当たり 給食等量	給食等 予定延べ 人員	増加数量	申請数 量		学校等 区分	学校等数	給食等 予定人員	1人1食 当たり 給食等量	給食等 予定延べ 人員	増加数量	申請数 量
学 校 等 給 食 用	計算式		①	②	③=①× 増加回数	④= ②×③	⑤≤④	学 校 等 給 食 用	計算式		③	④	③=①× 増加回数	④= ②×③	⑤≤④
	小学校	校  ( )	人  ( )	精米 g  ( )	人  ( )	精米 kg  ( )	精米 kg  ( )		小学校	校  ( )	人  ( )	精米 g  ( )	人  ( )	精米 kg  ( )	精米 kg  ( )
	中学校	( )	( )	( )	( )	( )	( )		中学校	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	夜間 学校	( )	( )	( )	( )	( )	( )		夜間 学校	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	特別支援 学校	( )	( )	( )	( )	( )	( )		特別支援 学校	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	幼稚園	( )	( )	( )	( )	( )	( )		幼稚園	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	保育所等								保育所等						

		( )	( )	( )	( )	( )	( )
	その他 ( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	小 計						(削る。) ( )
	交付申請数量小計						kg ( )
	(削る。)						(削る。)
調理実習等 学 習 教	小学校	校					精米 kg
	中学校						
	夜間学校						
	特別支援 学校						

		( )	( )	( )	( )	( )	( )
	その他 ( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	小 計						<u>a</u> ( )
	<u>精米の</u> 交付申請数量小計						kg ( )
	<u>玄米の交付申請数量小計 (a÷0.903)</u>						<u>kg</u> ( )
調理実習等 学 習 教	小学校	校					精米 kg
	中学校						
	夜間学校						
	特別支援 学校						

材 用  及 び 試 食 会 用	幼稚園				材 用  及 び 試 食 会 用	幼稚園			
	保育所等								
	その他 ( )								
	小 計			(削る。)					
	交付申請数量小計			kg		<u>精米</u> の交付申請数量小計			kg
	(削る。)			(削る。)		<u>玄米</u> の交付申請数量小計 (a÷0.903)			<u>kg</u>
交付申請数量合計				kg	<u>精米</u> の交付申請数量合計 (1+2+3)				kg
				( )					( )
(削る。)				(削る。)	<u>玄米</u> の交付申請数量合計 (1+2+3)				<u>kg</u>
									( )
2 (略)					2 (略)				
(注) 1. ～5. (略)					(注) 1. ～5. (略)				
6. 申請数量は <u>20kg</u> 単位を基本とすること。					6. 申請数量は <u>30kg</u> 単位を基本とすること。				
7. 申請は精米 <u>のみ</u> とする。					7. 申請は <u>玄米若しくは精米のいずれか</u> とする。				

8.・9. (略)

(削る。)

「様式2号-別紙2」

(略)

(注) 1. 用途欄は、ア学校等給食用、イ調理実習等学習教材用、ウ試食会用の別を記入する。

2. ～5. (略)

「様式2号-別紙3」

学校等 区分	学校等 名	前年度 米粉パン 等用 無償交付 実績	申請数量	学校等 区分	学校等 名	前年度 米粉パン 等用 無償交付 実績	申請数量
		①				①	
		精米k g	精米k g			精米k g	精米k g

8.・9. (略)

10. 2の学校給食用等の配送先情報は、必要に応じ記載欄を追加して記載すること。

「様式2号-別紙2」

(略)

(注) 1. 用途欄は、ア学校等給食用、イ調理実習等学習教材用、ウ試食会用の別を数字で記入する。

2. ～5. (略)

「様式2号-別紙3」

学校等 区分	学校等 名	前年度 米粉パン 等用 無償交付 実績	申請数量	学校等 区分	学校等 名	前年度 米粉パン 等用 無償交付 実績	申請数量
		①				①	
		<u>玄米又は</u> 精米k g	<u>玄米又は</u> 精米k g			<u>玄米又は</u> 精米k g	<u>玄米又は</u> 精米k g



				夜間学 校計	精米		
				特別支 援学校 計	(削る。)		
					精米		
				幼稚園 計	(削る。)		
					精米		
				保育所 等計	(削る。)		
					精米		
				その他 ( ) 計	(削る。)		
					精米		
				合計	(削る。)		
					精米		

(注) (略)

「様式2号一別紙4－①」

食事食材提供団体政府備蓄米使用計画書

1. 食事食材提供団体に関する事項

				夜間学 校計	精米		
				特別支 援学校 計	<u>玄米</u>		
					精米		
				幼稚園 計	<u>玄米</u>		
					精米		
				保育所 等計	<u>玄米</u>		
					精米		
				その他 ( ) 計	<u>玄米</u>		
					精米		
				合計	<u>玄米</u>		
					精米		

(注) (略)

「様式2号一別紙4－①」

食事提供団体政府備蓄米使用計画書

1. 食事提供団体に関する事項

①団体の名称及び団体の長の氏名 ※「様式2号」の申請者名と同じ名称を記入してください。 ※2 交付要領第7の1の(6)に基づき、活動する地域ごとに申請を行う場合は、団体の名称の後に地域名を括弧書きしてください。	団体の名称	これまでの交付決定の有・無	有・無	①団体の名称及び団体の長の氏名 ※「様式2号」の申請者名と同じ名称を記入してください。 ※2 交付要領第7の1の(5)に基づき、活動する地域ごとに申請を行う場合は、団体の名称の後に地域名を括弧書きしてください。	団体の名称	これまでの交付決定の有・無	有・無
	団体の長の氏名	申請団体番号 ( )			団体の長の氏名	申請団体番号 ( )	
②団体の所在地、電話番号等	〒 住所：  建物名・部屋番号、宛名等： TEL： 担当： (※配送時の緊急連絡先（担当者及び電話番号）を記載)			②団体の所在地、電話番号等	〒 住所：  建物名・部屋番号、宛名等： TEL： 担当： (※配送時の緊急連絡先（担当者及び電話番号）を記載)		
③配送先住所、電話番号等  ※交付決定後は変更できません。	<input type="checkbox"/> 同上 (②と同じ) 〒 住所： 建物名・部屋番号、宛名等： TEL： 担当： (※配送時の緊急連絡先（担当者及び電話番号）を記載)			③配送先住所、電話番号等  ※交付決定後は変更できません。	<input type="checkbox"/> 同上 (②と同じ) 〒 住所： 建物名・部屋番号、宛名等： TEL： 担当： (※配送時の緊急連絡先（担当者及び電話番号）を記載)		
(削る。)	(削る。)			④交付要領第7の1の(6)に基づき申請を行う場合のみ記入してください。	交付要領第7の1の(6)に基づき申請を行う理由：		

<p>④団体種別</p> <p>※いずれか一つに✓を入れてください。</p>	<p><input type="checkbox"/> 公益法人（公益社団法人又は公益財団法人）</p> <p><input type="checkbox"/> NPO法人（特定非営利活動法人）</p> <p><input type="checkbox"/> 一般法人（一般社団法人、一般財団法人、株式会社等）</p> <p><input type="checkbox"/> その他の法人（ボランティア団体等非営利かつ公益に資する活動を行う法人）</p> <p><input type="checkbox"/> 任意団体</p>	<p>⑤団体種別</p> <p>※いずれか一つに✓を入れてください。</p>	<p><input type="checkbox"/> 公益法人（公益社団法人又は公益財団法人）</p> <p><input type="checkbox"/> NPO法人（特定非営利活動法人）</p> <p><input type="checkbox"/> 一般法人（一般社団法人、一般財団法人、株式会社等）</p> <p><input type="checkbox"/> その他の法人（ボランティア団体等非営利かつ公益に資する活動を行う法人）</p> <p><input type="checkbox"/> 任意団体</p>
<p>⑤事務担当者の連絡先</p> <p>※書類審査、交付決定の連絡を行うため、問い合わせ可能な連絡先を記入してください。</p>	<p>事務担当者名：</p> <p>TEL：</p> <p>メールアドレス：</p>	<p>⑥事務担当者の連絡先</p> <p>※書類審査、交付決定の連絡を行うため、問い合わせ可能な連絡先を記入してください。</p>	<p>事務担当者名：</p> <p>TEL：</p> <p>メールアドレス：</p>

(注) (略)

(削る。)

(注) (略)

2. 公的機関及び他団体等との関わり

<p>①公的機関からの支援、連携等の内容</p> <p>(国、都道府県、市町村やその出先機関、関連施設、公立学校、公立病院等)</p>	<p><input type="checkbox"/> 食事提供に関する運営や周知に係る協力を受けている。 (例：開催周知、食材調達、人材確保など)</p> <p><input type="checkbox"/> 市町村等の子ども食堂ネットワークに加入している又は子ども食堂マップ等に記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 子育て家庭への支援活動に関する委託事業又は補助事業を実施している。(申請時現在、既に受託し、現在実施している事業の名称を記載してください。)</p> <p>事業名：</p>
---	---



	<p>※該当する箇所に✓を入れてください。</p>	<p><input type="checkbox"/> その他（内容を具体的に記載）</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div> <p>※上記に記載した関わりのある公的機関（市区町村等）の名称、担当部署名、連絡先</p>
	<p>②その他団体からの支援、連携等の内容 （社会福祉法人、支援団体、民間企業等）</p> <p>※該当する箇所に✓を入れてください。</p>	<p><input type="checkbox"/> 食事提供に関する運営や周知に係る協力を受けている。（例：開催周知、食材調達、人材確保など）</p> <p><input type="checkbox"/> 社会福祉協議会や支援団体のこども食堂ネットワークに加入している、又はこども食堂マップに記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 子育て家庭への支援活動に関する委託事業又は補助事業を実施している。（申請時現在、既に受託し、現在実施している事業の名称を記載してください）</p> <p>事業名：</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div> <p><input type="checkbox"/> その他（内容を具体的に記載）</p>

<p>2. <u>食事食材提供団体</u>において、政府備蓄米を使用<u>する</u>計画を作成してください。</p> <p>※ 「食事提供」とは、ごはんとして提供する場合、「食材提供」とは米穀を食用に炊飯又は加工せず精米のまま食材として配付する場合があります。</p>				<div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>			
				<p>※上記に記載した関わりのある他団体の名称、担当係名、連絡先</p>			
<p>3. <u>食事提供団体</u>において、政府備蓄米を使用<u>し</u>、<u>食事提供を行う際</u>の計画を作成してください。</p>							
<p>①子ども <u>(0～18歳) 等</u>の1人当たり使用する数量</p> <p>(参考) ・子ども1人の1食当たりの精米数量 (65～110g)</p>	<p>②開催1回当たり提供する子ども<u>等</u>の人数</p>	<p>③提供の回数</p>	<p>④数量 (①×②×③)</p> <p>(注) 申請数量は、<u>20</u> kg (配送単位)の倍数とし<u>て</u>上限は<u>600 kg</u>とする。</p>	<p>①子ども1人<u>1</u>食当たり使用する数量 <u>(g/人・食)</u></p> <p>(参考) ・子ども1人の1食当たりの精米数量 (65～110g)</p>	<p>②開催1回当たり提供する子どもの人数 <u>(人/回)</u></p>	<p>③提供の回数 <u>(回)</u></p>	<p>④<u>申請</u>数量 (①×②×③) <u>(kg)</u></p> <p>(注) 申請数量は、<u>30</u> kg (配送単位)の倍数とし、上限は <u>120 kg</u>とする。</p>
<p><u>【食事提供分】</u></p> <p style="text-align: right;">g</p>	<p style="text-align: right;">人</p>	<p style="text-align: right;">回</p>	<p><u>(注)</u> <u>食事提供分の数量は120kg までに限る。</u></p> <p style="text-align: right;">精米 <u>        </u> kg</p>	<p>(新設)</p>	<p>(新設)</p>	<p>(新設)</p>	<p>(新設)</p>

【 <u>食材提供分</u> 】			
kg	人	回	精米 kg
			【 <u>申請数量（食事提供分と食材提供分の合計）</u> 】
			精米 kg
⑤開催場所及び <u>提供期間</u>  1 食事提供又は <u>食材提供</u> の開催場所及びその所在地： （例 ○○公民館 ○○県○○市○○町○○番地 建物名）※複数の場合は <u>代表的な場所を</u> 記載してください。  2 提供期間： （例 ○年○月～○月）  <u>（削る。）</u>			
（注） 1. ①の欄は、【 <u>食事提供分</u> 】は子ども <u>等</u> 1人の1食当たりの数量（ <u>原則</u> 65～110 g の範囲の数値）、【 <u>食材提供分</u> 】は子ども <u>等</u> の1人当たりに配付する数量（5kg 以下の数値）を記入してください。 2. ②の欄は、政府備蓄米の提供予定の子ども <u>等</u> の実数を記入してください。			

(新設)	(新設)	(新設)	(新設)
g	人	回	精米 kg
			玄米 kg
⑤開催場所及び <u>参加予定者のこどもの情報</u>  1 食事提供の開催場所及びその所在地： （例 ○○公民館 ○○県○○市○○町○○番地 建物名）※複数の場合は <u>全て</u> 記載してください。  2 提供期間： （例 ○年○月～○月）  3 <u>参加予定者（人数）：</u> 子ども                      人 <u>（提供対象：子ども（0～18歳））</u>			
（注） 1. ①の欄は、子ども1人の1食当たりの数量（65～110 g の範囲の数値）を記入してください。 2. ②の欄は、政府備蓄米の提供予定のこどもの実数を記入してください。			

<p>3. ③の欄は、本交付申請により交付される政府備蓄米の提供予定回数（開催予定回数）を記入してください。</p> <p>（削る。）</p> <p>（削る。）</p> <p>4. ④の欄は、食事提供分と食材提供分でそれぞれ計算し、合計して申請数量として20kg 単位の数量を記入してください。</p> <p>5. ⑤の欄は、食事提供又は食材提供を行うそれぞれ実際の開催場所、提供期間を記入してください。</p>			<p>3. ③の欄は、本交付申請により交付される政府備蓄米の提供予定回数（<u>こども食堂等</u>の開催予定回数）を記入してください。</p> <p>4. ⑤の欄は、<u>食事提供を行う実際の開催場所、提供期間、参加予定者を記入してください。</u></p> <p>5. <u>交付要領第7の1の(6)に基づき、申請を行う場合は、①から⑤までの記載欄を追加して、実際の提供方法にあわせて記載してください。</u></p> <p>（新設）</p> <p>（新設）</p>								
<p>3. 添付資料として、以下の資料を必ず提出してください。</p>						<p>4. 添付資料として、以下の(1)から(3)までの資料を必ず提出してください。</p>					
<u>（削る。）</u>		<u>（削る。）</u>		<u>（削る。）</u>		<u>(1)団体の体制が分かるもの</u>		<u>スタッフ名簿</u>		<u>食事提供を行うスタッフの役割・氏名が分かるものを提出してください。</u> なお、本要領第7の1の(5)に基づき、申請を行う場合、申請する地域のスタッフの役割・氏名が分かるもの、第7の1の(6)に基づき申請を行う場合、実際に配布する全てのスタッフの役割・氏名が分かるものを提出してください。	
<u>(1)活動の状況が分かるもの</u>		<u>（削る。）</u>		<u>（削る。）</u>		<u>(2)活動の状況が分かるもの</u>		<u>①食事の提供を行う部屋の写真</u>		<u>食事（弁当配布含む）提供場所が分かる全ての提供場所の写真を提出してください。</u>	
		<u>①食事提供や食材提供の開催についての案内</u>		直近の食事提供や食材提供の開催を周知しているチラシ、SNS、ホームページ、ポスター、広報誌等を提出してください。				<u>②食事提供の開催についての開催案内</u>		直近の食事提供の開催を周知しているチラシ、SNS、ホームページ、ポスター、広報誌等を提出してください。	
		<u>②食育の取組内容が分かるもの</u>		食事提供や食材提供する際、食育の取組として使用する「ごはん食の魅力を伝える」、「ごはんの重要性」などごはん食を推進することを目的としたチラシやパンフレットなどを提出してください。				<u>③食育の取組内容が分かるもの</u>		食事提供する際、食育の取組として使用する「ごはん食の魅力を伝える」、「ごはんの重要性」などごはん食を推進することを目的としたチラシやパンフレットなどを提出してください。	

(2) 誓約書	様式2号一別紙4 —1—①	内容をよくご確認いただき、提出してください。なお、署名は不要です。	(3) 誓約書	様式2号一別紙4 —1—①	内容をよくご確認いただき、提出してください。なお、署名は不要です。
	(別添) <u>食事食材提供団体</u> の食育用 使用に係る自己申告書	申告事項をよく確認し、該当する箇所にチェックをして提出してください。		(別添) <u>食事提供団体</u> の食育用使用 に係る自己申告書	申告事項をよく確認し、該当する箇所にチェックをして提出してください。

(注) 2回目以降の申請の場合、変更がなければ添付資料は省略することができます。ただし、  
変更がある場合は再度提出してください（開催案内については、開催日付などの軽微な変更であれば再度の提出は不要です）。

4. 公的機関等との関わり  
（※初めて申請する場合にのみ記載してください。）

<u>行政機関、社会福祉協議会等（*）からの支援、連携等の内容</u>  <u>*国、都道府県、市区町村やその出先機関、関連施設、公立学校、公立病院、社会福祉協議会等</u>	<input type="checkbox"/> <u>食事提供、食材提供に関する運営や周知に係る協力を受けている。</u> <u>（例：開催周知、食材調達、人材確保など）</u>  <input type="checkbox"/> <u>市区町村等のこども食堂ネットワークに加入している又はこども食堂マップ等に記載されている。</u>  <input type="checkbox"/> <u>子育て家庭への支援活動に関する委託事業又は補助事業を実施している（申請時現在、既に受託し、現在実施している事業の名称を記載してください。）。</u> <u>事業名：</u>
<u>※該当する箇所に✓を入れてく</u>	<input type="checkbox"/> <u>その他（内容を具体的に記載）</u>

(新設)

(新設)

<u>ださい。</u>		
	<u>※上記に記載した関わりのある公的機関等の名称、担当部署名、連絡先</u>	

(削る。)

### 5. 添付を省略する書類

下記に掲げる書類については、添付を省略できる場合に該当する場合は、添付を省略することが可能です。

<u>添付を省略できる書類</u>	<u>添付を省略できる場合</u>	<u>省略 (省略 する場 合は ✓)</u>	<u>過去の交付年月日</u>
<u>(1) 団体の体制が分かるもの</u> <u>スタッフの名簿</u>	<u>過去に本要領に基づく無償交付を受けたことがあり、内容に変更がない場合</u>	<input type="checkbox"/>	<u>年    月    日</u>
<u>(2) 活動の状況が</u> <u>①食事の提供を行う部屋の写真</u>	<u>※今年度、初めての申請の場合は省略できません。同じ年度で2回目以降の申請の場合に省</u>	<input type="checkbox"/>	<u>年    月    日</u>

<div>分かるもの</div> <div>②食事提供の開催についての開催案内</div> <div>略可。</div> <div>今年度、本要領に基づく無償交付を受け、その使用報告書が適正に報告されており、申請時にその内容に変更がない場合</div> <div> <input type="checkbox"/> <div>年    月    日</div> </div>	<div>③食育の取組の内容が分かるもの</div> <div> <input type="checkbox"/> <div>年    月    日</div> </div>

(削る。)

様式2号-別紙4-②

フードバンク政府備蓄米使用計画書

1. フードバンクに関する事項

<div>①団体の名称及び団体の長の氏名</div> <div>※「様式2号」の申請者名と同じ名称を記入してください。</div>	<div>団体の名称</div>	<div>これまでの交付決定の有・無</div>	<div>有・無</div>
	<div>団体の長の氏名</div>		

<u>②団体の所在地、電話番号等</u>	<u>〒</u> <u>住所：</u>  <u>建物名・部屋番号、宛名等：</u> <u>TEL：</u> <u>担当：</u> <u>(※配送時の緊急連絡先（担当者及び電話番号）を記載）</u>	
<u>③配送先住所、電話番号等</u>  <u>※交付決定後は変更できません。</u>	<u>□ 同上（②と同じ）</u> <u>〒</u> <u>住所：</u>  <u>建物名・部屋番号、宛名等：</u> <u>TEL：</u> <u>担当：</u> <u>(※配送時の緊急連絡先（担当者及び電話番号）を記載）</u>	
<u>④団体種別</u> <u>※いずれか一つに✓を入れてください。</u>	<u>□ 公益法人（公益社団法人又は公益財団法人）</u> <u>□ NPO法人（特定非営利活動法人）</u> <u>□ 一般法人（一般社団法人、一般財団法人等）</u> <u>□ その他の法人（ボランティア団体等非営利かつ公益に資する活動を行う法人）</u>	
<u>⑤事務担当者の連絡先</u> <u>※書類審査、交付決定の連絡を行うため、問い合わせ可能な連絡先を記入してください。</u>	<u>事務担当者名：</u>  <u>TEL：</u> <u>メールアドレス：</u>	
<u>(注) 1. 「③配送先住所、電話番号等」の欄については、「②団体の所在地、電話番号等」に記載した住所と異なる場合に記入してください。</u>		



2. 申請団体番号の欄については、これまでに政府備蓄米の交付を受けた際の様式3号「政府備蓄米交付決定書」に記載がある場合、転記してください。

3. 交付された政府備蓄米の使用が終了してから1年以上報告が行われなかった場合は、新規の交付申請を受け付けることができない場合があります。

2. 地方公共団体等との関わり

①都道府県、市区町村等と連携した取組の内容

※該当する箇所に✓を入れてください。

☐ 食品等の提供に関する運営や周知に係る協力を受けている。  
(例：開催周知、食材調達、人材確保など)

☐ 食品等の提供に関する委託事業又は補助事業を実施している。  
(申請時現在、既に受託し、現在実施している事業の名称を記載してください。)

事業名：

--	--

☐ その他（内容を具体的に記載）

--	--

※上記に記載した関わりのある都道府県、市区町村等の名称、担当部署名、連絡先

<p>【①に該当がない場合のみ、記載してください】</p>	<p>直接、寄附を受けている食品廃棄物等多量発生事業者名と、主な食品の名称等（例：レトルト食品、米、野菜、肉類など）を記載してください。</p>					
<p>②直接、食品等の寄附を受けている食品廃棄物等多量発生事業者（*）の内容</p>	<p>食品廃棄物等多量発生事業者名</p>	<p>寄附を受けている主な食品</p>				
<p>* 食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律（平成 12 年法律第 116 号）第 9 条第 1 項に規定する食品廃棄物等多量発生事業者。食品廃棄物等の前年度の発生量が100 トン以上の食品関連事業者になります。</p>						
<p>3. フードバンクにおいて政府備蓄米を使用し、直接提供団体への提供を行う際の計画を作成してください。</p>						
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="159 1241 607 1286">① 前年度の食品の取扱実績：</td> <td data-bbox="607 1241 1104 1286">トン（トン未満切捨）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="159 1286 607 1318">② 前年度の取扱実績（①）の 1/5：</td> <td data-bbox="607 1286 1104 1318">トン（トン未満切捨）</td> </tr> </table>			① 前年度の食品の取扱実績：	トン（トン未満切捨）	② 前年度の取扱実績（①）の 1/5：	トン（トン未満切捨）
① 前年度の食品の取扱実績：	トン（トン未満切捨）					
② 前年度の取扱実績（①）の 1/5：	トン（トン未満切捨）					

③ ②と 50 トンの小さい方	④ 今年度すでに交付を受けた数量	⑤ 交付申請可能数量 (③－④)	
トン	トン	トン	
⑥ 提供する直接提供団体数	⑦ 直接提供団体へ提供する米の総量 (トン未満切捨)	⑧ フードバンクが自ら調達する米の数量 (トン未満切上)	⑨ 必要数量 (トン未満切捨) (⑦－⑧)
団体	トン	トン	トン
⑩ 申請数量 (トン未満切捨) (注) 申請数量は、⑤又は⑨の数量の小さい方としてください。 <div style="text-align: right;">精米      トン</div>			
⑪ 政府備蓄米を提供する直接提供団体における食育の取組の予定について記載してください。 (例：「食材配付時に食育資料を同時配付」、「食事提供時に食事提供場所に食育資料を掲示して説明」など)			
4. 添付資料として、以下の資料を必ず提出してください。			

<u>(1) 団体の体制が分かるもの</u>	<u>定款又は登記事項証明書</u>	<u>ただし、下記に法人番号を記載した場合は、定款又は登記事項証明書の提出は不要です。</u>
		<u>法人番号：</u>
<u>(2) 活動の状況が分かるもの</u>	<u>①前年度の食品等の取扱実績（総量）が分かる書類</u>	<u>可能な範囲で品目を詳細に分けた前年度の取扱実績の総量が分かる書類（一覧表等）としてください。</u>
	<u>②前年度の提供先団体とそれぞれの提供数量が分かる書類</u>	<u>前年度における提供先団体とそれぞれの団体に提供した数量が分かる書類（一覧表等）としてください。</u>
<u>(3) 誓約書</u>	<u>様式 2 号－別紙 4－1－①</u>	<u>内容をよくご確認いただき、提出してください。なお、署名は不要です。</u>
	<u>(別添) フードバンクの食育用使用に係る自己申告書</u>	<u>申告事項をよく確認し、該当する箇所にチェックをして提出してください。</u>
<u>(注) 必要に応じて、追加の添付資料の提出を求める場合があります。</u>		
「様式 2 号－別紙 4－1－①」  農林水産省農産局長 殿  <div style="text-align: center;"> 誓約書  (食事食材提供団体)における食育用 </div> 私は、下記の事項を誓約します。 この誓約に反した場合に当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てないことを申し添えます。		
「様式 2 号－別紙 4－1－①」  農林水産省農産局長 殿  <div style="text-align: center;"> 誓約書  (食事提供団体)における食育用 </div> 私は、下記の事項を誓約します。 この誓約に反した場合に当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てないことを申し添えます。		

記

1. 食事食材提供団体において使用するために無償交付を受けた政府備蓄米について、その全てを食育用として使用し、他の用途には使用しないこと
2. 当該政府備蓄米を受領した日から3日以内に、当該政府備蓄米の品質等に問題がないかを確認し、当該政府備蓄米に問題があった場合には農林水産省に連絡すること
3. 別添の自己申告書の内容に相違ないこと
4. 貴職又は地方農政局長等が学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成21年5月20日付け21総食第47号農林水産省総合食料局長通知）第11の1に基づく調査を行う場合若しくは同要領第11の1に基づく報告を求めた場合又は第三者機関が同要領第11の2に基づく調査を行う場合には、これに協力すること

(別添)

食事食材提供団体の食育用使用に係る自己申告書

申告事項	チェック
	<input checked="" type="checkbox"/>
1. 以下の(a)又は(b)に該当する団体である。 (a) 地域のボランティアが子どもたちに対して無料又は安価で栄養がある食事や子どもに共食の機会を提供する取組を行う団体 (b) <u>こどものいる家庭のうち食材の提供を希望する家庭に直接、食材を提供する取組を行う団体</u>	<input type="checkbox"/>
2. <u>食事食材提供団体</u> で政府備蓄米を調理し、提供できる。(弁当を配付する場合を含む。) <u>又は、食材配付を行うことができる。</u>	<input type="checkbox"/>

1. 食事提供団体において使用するために無償交付を受けた政府備蓄米について、その全てを食育用として使用し、他の用途には使用しないこと
2. 当該政府備蓄米を受領した日から3日以内に、当該政府備蓄米の品質等に問題がないかを確認し、当該政府備蓄米に問題があった場合には農林水産省に連絡すること
3. 別添の自己申告書の内容に相違ないこと
4. 貴職又は地方農政局長等が学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成21年5月20日付け21総食第47号農林水産省総合食料局長通知）第11の1に基づく調査を行う場合又は同要領第11の1に基づく報告を求めた場合には、これに協力すること

(別添)

食事提供団体の食育用使用に係る自己申告書

申告事項	チェック
	<input checked="" type="checkbox"/>
1. 以下の(a)又は(b)に該当する団体である。 (a) <u>こども食堂</u> （地域のボランティアが子どもたちに対して無料又は安価で栄養がある食事や子どもに共食の機会を提供する取組を行う団体） (b) <u>フードバンク</u> （食品ロスの削減の推進に関する法律（令和元年法律第19号）第19条第1項に定める活動を行う団体）	<input type="checkbox"/>
2. <u>食事提供団体</u> で政府備蓄米を調理し、提供できる。(弁当を配付する場合を含む。)	<input type="checkbox"/>

3. 参加した子ども <u>等</u> にごはん食の重要性などについて <u>伝える食育の取組を行う</u> ことができる。	<input type="checkbox"/>
4. <u>食事食材提供団体</u> における衛生管理について、厚生労働省が示す衛生管理のポイント等に基づき、しっかり取り組んでいる。	<input type="checkbox"/>
5. 政府備蓄米について、 <u>食事食材提供団体</u> における食育用以外の用途に使用しない。	<input type="checkbox"/>
6. 政府備蓄米について、これを <u>貸付け又は転売若しくは転売を目的とする者への譲渡</u> を行わない。	<input type="checkbox"/>
7. 政府備蓄米の取扱いにおいて、食育用以外の用途に使用するなど違反した場合、違反した数量に見合う徴収金及び加算金が徴収されることに異存がない。	<input type="checkbox"/>
8. 反社会的勢力又は反社会的勢力と密接な関係にあるものではない。	<input type="checkbox"/>
9. <u>食事食材提供団体</u> の運営に関し、これまで法令等に違反する等の不正行為を行っていない。	<input type="checkbox"/>
※過去に政府備蓄米の無償交付を受けており、まだ使用が終わっていないが新たな交付申請を行う場合にチェックすること。	<input type="checkbox"/>
10. 使用を終えていない政府備蓄米については、おおむね1か月以内に全量の使用を終えることができる。	<input type="checkbox"/>
(削る。)	

3. 参加した子ども <u>たち</u> にごはん食の重要性などについて、 <u>対面で伝える</u> ことができる。	<input type="checkbox"/>
4. <u>食事提供団体</u> における衛生管理について、厚生労働省が示す衛生管理のポイント等に基づき、しっかり取り組んでいる。	<input type="checkbox"/>
5. 政府備蓄米について、 <u>食事提供団体</u> における食育用以外の用途に使用しない。	<input type="checkbox"/>
6. 政府備蓄米について、これを <u>転売又は貸し付け</u> を行わない。	<input type="checkbox"/>
7. 政府備蓄米の取扱いにおいて、食育用以外の用途に使用するなど違反した場合、違反した数量に見合う徴収金及び加算金が徴収されることに異存がない。	<input type="checkbox"/>
8. 反社会的勢力又は反社会的勢力と密接な関係にあるものではない。	<input type="checkbox"/>
9. <u>食事提供団体</u> の運営に関し、これまで法令等に違反する等の不正行為を行っていない。	<input type="checkbox"/>
※過去に政府備蓄米の無償交付を受けており、まだ使用が終わっていないが新たな交付申請を行う場合にチェックすること。	<input type="checkbox"/>
10. 使用を終えていない政府備蓄米については、おおむね1か月以内に全量の使用を終えることができる。	<input type="checkbox"/>
「様式2号一別紙4-1-②」 (略)	



申告事項	チェック
	<input checked="" type="checkbox"/>
1. 直接提供団体に米穀を含む食品を提供する団体であり、未利用食品の寄附を受け、直接提供団体に食品等を提供する取組を第7の1の規定による交付申請の日から過去1年以上継続して実施している。	<input type="checkbox"/>
2. 「フードバンク活動における食品の取扱い等に関する手引き」(農林水産省公表資料)に基づく食品等の取扱い又はこれに準じた食品等の取扱いを行っている。	<input type="checkbox"/>
3. 食育の一環として、ごはん食の推進に取り組む営利を目的としない直接提供団体に政府備蓄米を提供することができる。	<input type="checkbox"/>
4. 直接提供団体に政府備蓄米を提供する際に、その提供に当たって食育の取組に資する情報提供に努めること及び食育の取組の実施状況が分かる資料、写真等を5年間保管することを求めることができる。	<input type="checkbox"/>
5. 事務の適切な管理体制及び処理能力を有する直接提供団体に政府備蓄米を提供することができる。	<input type="checkbox"/>
6. 政府備蓄米について、食食用以外の用途に使用しない。	<input type="checkbox"/>
7. 政府備蓄米について、これを貸付け又は転売若しくは転売を目的とする者への譲渡を行わない。	<input type="checkbox"/>



<u>8. 政府備蓄米の取扱いにおいて、食育用以外の用途に使用するなど違反した場合、違反した数量に見合う徴収金及び加算金が徴収されることに異存がない。</u>	<input type="checkbox"/>	
<u>9. 反社会的勢力又は反社会的勢力と密接な関係にあるものではない。</u>	<input type="checkbox"/>	
<u>10. フードバンクの運営に関し、これまで法令等に違反する等の不正行為を行っていない。</u>	<input type="checkbox"/>	
<u>※過去に政府備蓄米の無償交付を受けており、まだ使用が終わっていないが新たな交付申請を行う場合にチェックすること。</u>  <u>11. 使用を終えていない政府備蓄米については、おおむね1か月以内に全量の使用を終えることができる。</u>	<input type="checkbox"/>	
「様式2号-別紙5」～「様式2号-別紙7」 (略)		「様式2号-別紙5」～「様式2号-別紙7」 (略)
「様式3号」		「様式3号」
<div style="text-align: right;"> 番号 年 月 日 </div>		<div style="text-align: right;"> 番号 年 月 日 </div>
〇〇県（都道府）学校給食会代表者 殿 又は 〇〇県（都道府）知事 殿 〇〇市（区町村）長 殿 〇〇国立大学法人の長 殿 〇〇学校法人等の長 殿 <u>食事食材提供団体の長</u> 殿		〇〇県（都道府）学校給食会代表者 殿 又は 〇〇県（都道府）知事 殿 〇〇市（区町村）長 殿 〇〇国立大学法人の長 殿 〇〇学校法人等の長 殿 <u>食事提供団体の長</u> 殿

(削る。)

フードバンクの長 殿

(食事食材提供団体又はフードバンクの申請団体番号：○○○○)

農林水産省農産局長

学校等・食事食材提供団体・フードバンクにおける政府備蓄米交付決定書  
(無償交付・有償交付)

令和○○年○○月○○日付けにて貴殿より申請のあった件については、学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成21年5月20日付け21総食第47号総合食料局長通知。以下「要領」という。）第7の2の(3)の規定に基づき、下記のとおり交付を決定したので通知します。

記

- 1 引渡しを行う者（受託事業体）
- 2 交付決定数量等

年産	産地	品種銘柄	等級	包装	数 量 (kg <u>又はトン</u> )	備考

(削る。)

食材提供団体の長 殿

(新設)

(食事提供団体又は食材提供団体の申請団体番号：○○○○)

農林水産省農産局長

学校等・食事提供団体・食材提供団体における政府備蓄米交付決定書  
(無償交付・有償交付)

令和○○年○○月○○日付けにて貴殿より申請のあった件については、学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成21年5月20日付け21総食第47号総合食料局長通知。以下「要領」という。）第7の2の(3)の規定に基づき、下記のとおり交付を決定したので通知します。

記

- 1 引渡しを行う者（受託事業体）
- 2 交付決定数量等

年産	産地	品種銘柄	等級	包装	数 量 (kg)	備考

(注) 食事提供団体又は食材提供団体の長に通知する場合は、備考欄に玄米・精米の別を記載すること。

<p>3 引渡しの方法 (在姿・運送)</p> <p>(注) 引渡し(無償交付・有償交付)及び売買契約(有償交付)に必要な事項を通知します。</p> <p>4 交付の条件 要領の定めるところに従い学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>におけるそれぞれの用途に使用すること。</p> <p>「様式4号」</p> <p style="text-align: right;">番 号 年 月 日</p> <p>農林水産省農産局長 殿</p> <p style="text-align: right;">〇〇県(都道府)学校給食会代表者 又は 〇〇県(都道府)知事 〇〇市(区町村)長 〇〇国立大学法人の長 〇〇学校法人等の長 <u>食事食材提供団体の長</u> (削る。) <u>フードバンクの長</u></p> <p>学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>における政府備蓄米交付変更(辞退)申請書(無償交付・有償交付)</p> <p>学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>における政府備蓄米交付決定書(令和〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇第〇〇号)により交付数量等の決定通知を受けましたが、下記のとおり変更(辞</p>	<p>3 引渡しの方法 (在姿・運送)</p> <p>(注) <u>倉庫業者等</u>引渡し(無償交付・有償交付)及び売買契約(有償交付)に必要な事項を通知します。</p> <p>4 交付の条件 要領の定めるところに従い学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>におけるそれぞれの用途に使用すること。</p> <p>「様式4号」</p> <p style="text-align: right;">番 号 年 月 日</p> <p>農林水産省農産局長 殿</p> <p style="text-align: right;">〇〇県(都道府)学校給食会代表者 又は 〇〇県(都道府)知事 〇〇市(区町村)長 〇〇国立大学法人の長 〇〇学校法人等の長 <u>食事提供団体の長</u> <u>食材提供団体の長</u> (新設)</p> <p>学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における政府備蓄米交付変更(辞退)申請書(無償交付・有償交付)</p> <p>学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における政府備蓄米交付決定書(令和〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇第〇〇号)により交付数量等の決定通知を受けましたが、下記のとおり変更(辞退)</p>
---	--

<p>退) したいので申請します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 変更(辞退)の理由 2 交付数量 (変更前と変更後の学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>におけるそれぞれの用途交付数量を記述する。)</p> <p>「様式5号」</p> <p style="text-align: right;">番 号 年 月 日</p> <p>〇〇県(都道府)学校給食会代表者 殿 又は 〇〇県(都道府)知事 殿 〇〇市(区町村)長 殿 〇〇国立大学法人の長 殿 〇〇学校法人等の長 殿 <u>食事食材提供団体の長</u> 殿 (削る。) <u>フードバンクの長</u> 殿</p> <p style="text-align: right;">農林水産省農産局長</p> <p>学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>における政府備蓄米交付変更(辞退) 承</p>	<p>したいので申請します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 変更(辞退)の理由 <u>(略)</u> 2 交付数量 (変更前と変更後の学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>におけるそれぞれの用途交付数量を記述する。)</p> <p>「様式5号」</p> <p style="text-align: right;">番 号 年 月 日</p> <p>〇〇県(都道府)学校給食会代表者 殿 又は 〇〇県(都道府)知事 殿 〇〇市(区町村)長 殿 〇〇国立大学法人の長 殿 〇〇学校法人等の長 殿 <u>食事提供団体の長</u> 殿 <u>食材提供団体の長</u> 殿 (新設)</p> <p style="text-align: right;">農林水産省農産局長</p> <p>学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における政府備蓄米交付変更(辞退) 承認書</p>
--	---

<div>認書（無償交付・有償交付）</div> <div>令和〇〇年〇〇月〇〇日付けにて貴殿より変更（辞退）申請のあった件については、内容審査の結果、やむを得ない事情によるものと認められるので、下記のとおりこれを承認します。</div> <div>記</div> <div>1 変更後の交付決定数量等</div> <table><tr><td></td><td>年産</td><td>産地</td><td>品種銘柄</td><td>等級</td><td>包装</td><td>数量（kg 又はトン）</td><td>備考</td></tr><tr><td>変更前</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>変更後</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>(削る。)</div> <div>2・3 （略）</div> <div>「様式6号」 （略）</div> <div>「様式7－1号」</div> <div>番 号 年 月 日</div> <div>受託事業体 殿</div>		年産	産地	品種銘柄	等級	包装	数量（kg 又はトン）	備考	変更前								変更後								<div>（無償交付・有償交付）</div> <div>令和〇〇年〇〇月〇〇日付けにて貴殿より変更（辞退）申請のあった件については、内容審査の結果、やむを得ない事情によるものと認められるので、下記のとおりこれを承認します。</div> <div>記</div> <div>1 変更後の交付決定数量等</div> <table><tr><td></td><td>年産</td><td>産地</td><td>品種銘柄</td><td>等級</td><td>包装</td><td>数量（kg）</td><td>備考</td></tr><tr><td>変更前</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>変更後</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div><u>（注）食事提供団体又は食材提供団体の長に承認する場合は、備考欄に玄米・精米の別を記載すること。</u></div> <div>2・3 （略）</div> <div>「様式6号」 （略）</div> <div>「様式7－1号」</div> <div>番 号 年 月 日</div> <div>受託事業体 殿</div>		年産	産地	品種銘柄	等級	包装	数量（kg）	備考	変更前								変更後							
	年産	産地	品種銘柄	等級	包装	数量（kg 又はトン）	備考																																										
変更前																																																	
変更後																																																	
	年産	産地	品種銘柄	等級	包装	数量（kg）	備考																																										
変更前																																																	
変更後																																																	

学校等・食事食材提供団体・フードバンクにおける政府備蓄米交付引渡決定通知書

学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成 21 年 5 月 20 日付け 21 総食第 47 号総合食料局長通知）第 8 の 1 の(1)（第 8 の 2 の(5)）に基づき、無償交付（有償交付）に係る政府備蓄米の引渡しを下記のとおり、決定する。

## 記

## 1 交付決定者

## 2 引渡決定数量等

年産	産地	品種銘柄	等級	包装	数量 (kg <u>又は トン</u> )	備考

(削る。)

3～5 (略)

「様式 7－2 号」

(略)

1 (略)

(削る。)

学校等・食事提供団体・食材提供団体における政府備蓄米交付引渡決定通知書

学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成 21 年 5 月 20 日付け 21 総食第 47 号総合食料局長通知）第 8 の 1 の(1)（第 8 の 2 の(5)）に基づき、無償交付（有償交付）に係る政府備蓄米の引渡しを下記のとおり、決定する。

## 記

## 1 交付決定者

## 2 引渡決定数量等

年産	産地	品種銘柄	等級	包装	数量 (kg)	備考

(注) 食事提供団体又は食材提供団体の長への引渡しにあつては、備考欄に玄米・精米の別を記載すること。

3～5 (略)

「様式 7－2 号」

(略)

1 (略)

(注) 申出者は、備考欄に玄米・精米の別を記載すること。

<p>2・3（略）</p> <p>「様式7－3号」</p> <p>（略）</p> <p>1（略）</p> <p>2（略） （削る。）</p> <p>3・4（略）</p> <p>「様式8－1号」・「様式8－2号」（略）</p> <p>「様式8－3号－①」</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>農林水産省農産局長 殿</p> <p style="text-align: right;"><u>食事食材提供団体の長</u></p> <p style="text-align: center;"><u>食事食材提供団体</u>における政府備蓄米使用報告書</p> <p>令和〇〇年〇〇月〇〇日に交付決定を受けた<u>食事食材提供団体</u>における政府備蓄米の交付について、下記のとおり交付米穀の全量を<u>食事食材提供団体</u>における食育用として使用した（又は使用する見込みである）ことを報告します。</p>	<p>2・3（略）</p> <p>「様式7－3号」</p> <p>（略）</p> <p>1（略）</p> <p>2（略） <u>（注）備考欄に玄米・精米の別を記載すること。</u></p> <p>3・4（略）</p> <p>「様式8－1号」・「様式8－2号」（略）</p> <p>「様式8－3号－①」</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>農林水産省農産局長 殿</p> <p style="text-align: right;"><u>食事提供団体の長</u></p> <p style="text-align: center;"><u>食事提供団体</u>における政府備蓄米使用報告書</p> <p>令和〇〇年〇〇月〇〇日に交付決定を受けた<u>食事提供団体</u>における政府備蓄米の交付について、下記のとおり交付米穀の全量を<u>食事提供団体</u>における食育用として使用した（又は使用する見込みである）ことを報告します。</p>
--	--

記														記													
添付資料一覧 1 (別添) 月別使用報告書 2 <u>食育に取り組んでいることが分かる写真を1点以上</u> 3 開催案内(チラシ、SNS等の案内に用いたもの <u>を1点以上</u> )  (削る。)  (注) 添付資料の2及び3については、本要領第7の1の(5)に基づき政府備蓄米の使用を終える前に提出する場合、添付する必要はありません(添付資料の1は添付必須)。ただし、使用が完了して提出する際には、必ず全ての添付資料を添付してください。  (別添) 月別使用報告書 ( <u>食事食材提供団体</u> )														添付資料一覧 1 (別添) 月別使用報告書 2 <u>写真(①食事又は弁当を対面で提供していること、②食育に取り組んでいることが分かるもの)</u> 3 開催案内(チラシ、SNS等の案内に用いたもの <u>で、開催した年月日等の記載があるもの</u> ) 4 食育に用いた資料(使用した代表的なもの)  (注) 添付資料の2から4までについては、本要領第7の1の(4)に基づき政府備蓄米の使用を終える前に提出する場合、添付する必要はありません(添付資料の1は添付必須)。ただし、使用が完了して提出する際には、必ず全ての添付資料を添付してください。  (別添) 月別使用報告書 ( <u>食事提供団体</u> )													
団体名 交付数量 精米 kg 令和 年 月 日 交付決定														団体名 交付数量 <u>玄米・精米</u> kg 令和 年 月 日 交付決定													
	合計 ※必ず 記載	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月														
(削る。)																											
参加したこ ども <u>等</u> の人 数 (人)(延べ 人数)																											

	年間計 ※必ず 記載	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
<u>提供方法</u> ( <u>食事提供</u> <u>又は弁当配</u> <u>付</u> )														
参加したこ どもの人数 (人)(延べ 人数)														



提供回数 (回)													
(略)													
(略)													

(注1) 表の上段には、団体名、政府備蓄米の交付数量 (kg)、農林水産省からの交付決定書の通知日を記入してください。

(注2) 表の上段の団体名については、本要領第7の1の(6)に基づき、活動する地域単位で交付を受けた場合には、団体の名称を記入するとともに、( ) を付して活動する地域名等を記載してください。

(削る。)

(注3) 使用報告の内訳となる、交付された政府備蓄米の毎回の使用量や残量などが分かる資料は5年間保存してください。

(注4) 本要領第7の1の(5)に基づき使用予定報告を提出する場合は、既に提供を終えている分のほか、おおむね1か月以内に使用する人数、回数及び数量の見込みを記載し、該当する月の後ろに「(見込)」と追記してください(例: 8月(見込))。

(削る。)

「様式8-3号-②」

年 月 日

農林水産省農産局長 殿

フードバンクの長

<u>食事</u> 提供回数 (回)													
(略)													
(略)													

(注1) 表の上段には、団体名、政府備蓄米の玄米・精米の別、政府備蓄米の交付数量 (kg)、農林水産省からの交付決定書の通知日を記入してください。

(注2) 表の上段の団体名については、本要領第7の1の(5)に基づき、活動する地域単位で交付を受けた場合には、団体の名称を記入するとともに、( ) を付して活動する地域名等を記載してください。

(注3) 表中の提供方法の欄については、こども食堂等において食事を提供した場合は「食事提供」と、こども食堂等にこどもを集めることができず、お弁当の配付に切り替えた場合は「弁当配付」と記入してください。

(注4) 使用報告の内訳となる、交付された政府備蓄米の毎回の使用量や残量などが分かる資料は報告が完了するまで保存してください。

(注5) 本要領第7の1の(4)に基づき使用報告書を提出する場合は、既に提供を終えている分のほか、おおむね1か月以内に使用する提供方法、人数、回数、数量の見込みを記載し、該当する月の後ろに「(見込)」と追記してください(例: 8月(見込))。

「様式8-3号-②」 (略)

(新設)

フードバンクにおける政府備蓄米使用報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日に交付決定を受けたフードバンクにおける政府備蓄米の交付について、下記のとおり交付米穀の全量をフードバンクにおける食食用として使用した（又は使用する見込みである）ことを報告します。

記

添付資料一覧

1 （別添）月別使用報告書及び提供団体一覧表

（別添）

月別使用報告書（フードバンク）

団体名		交付数量 精米				トン	令和	年	月	日交付決定			
	合計 ※必ず 記載	<u>4</u> <u>月</u>	<u>5</u> <u>月</u>	<u>6</u> <u>月</u>	<u>7</u> <u>月</u>	<u>8</u> <u>月</u>	<u>9</u> <u>月</u>	<u>10</u> <u>月</u>	<u>11</u> <u>月</u>	<u>12</u> <u>月</u>	<u>1</u> <u>月</u>	<u>2</u> <u>月</u>	<u>3</u> <u>月</u>
<u>提供した団体の数（延べ数）</u>													
<u>政府備蓄米提供数量（トン）</u>													
<u>今回交付を受けた政府備蓄米のうち、未使用数量（ト</u>													

(新設)

<u>ン)</u>		
<p>(注1) 表の上段には、団体名、政府備蓄米の交付数量、農林水産省からの交付決定書の通知日を記入してください。</p> <p>(注2) 政府備蓄米提供数量は、政府備蓄米のみの数量を記載してください（フードバンクで自ら調達し、提供した数量は含まないでください。）。</p> <p>(注3) 使用報告の内訳となる、交付された政府備蓄米の毎回の使用量や残量などが分かる資料は5年間保存してください。</p> <p>(注4) 本要領第7の1の(5)に基づき使用予定報告を提出する場合は、既に配付を終えている分のほか、おおむね1か月以内に使用する団体の数及び数量の見込みを記載し、該当する月の後ろに「（見込）」と追記してください（例：8月（見込））。</p>		
<p style="text-align: center;"><u>提供団体一覧表</u></p> <p><u>下表に政府備蓄米を提供した団体の情報を記載してください。</u></p>		
<u>政府備蓄米を提供した団体の名称</u>	<u>団体の所在地（市区町村まで記載）</u>	<u>提供した数量（トン）</u>

<p><u>(注1) 提供した数量は、政府備蓄米のみの数量を記載してください（フードバンクで自ら調達し、提供した数量は含まないでください。）。</u></p> <p><u>(注2) 提供団体一覧表は、必要な項目が含まれていれば、本様式ではなく団体で作成した様式での提出でも差し支えありません。</u></p> <p><u>(注3) 本要領第7の1の(5)に基づき使用予定報告を提出する場合は、提供団体一覧表には既に提供を終えている分について記載してください。</u></p>			
「様式8－4号」      (略)			「様式8－4号」      (略)
「様式8－5号」			「様式8－5号」
番      号			番      号
年   月   日			年   月   日
農林水産省農産局長   殿			農林水産省農産局長   殿

<p style="text-align: center;">〇〇県（都道府）学校給食会代表者 又は 〇〇県（都道府）知事 〇〇市（区町村）長 〇〇国立大学法人の長 〇〇学校法人等の長 <u>食事食材提供団体の長</u> (削る。) <u>フードバンクの長</u></p> <p>学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>における政府備蓄米未使用報告書 (無償交付・有償交付)</p> <p>学校給食用等政府備蓄米交付要領(平成21年5月20日付け21総食第47号総合食料局長通知) 第13の1の規定に基づき、令和〇〇年〇〇月〇〇日に交付決定を受けた政府備蓄米の交付につい て、下記のとおり使用しなかったことを報告します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>学校等名、<u>食事食材提供団体</u>名、<u>フードバンク</u>名（                      ） ※<u>食事食材提供団体においては</u>、活動する地域単位で交付を受けた場合には、団体の名称を記入 するとともに、（    ）内に活動する地域名等を記載してください。</p> <p>1～4      (略)</p> <p>「様式8－6号」</p> <p style="text-align: right;">番      号 年   月   日</p>	<p style="text-align: center;">〇〇県（都道府）学校給食会代表者 又は 〇〇県（都道府）知事 〇〇市（区町村）長 〇〇国立大学法人の長 〇〇学校法人等の長 <u>食事提供団体の長</u> <u>食材提供団体の長</u> (新設)</p> <p>学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における政府備蓄米未使用報告書（無償 交付・有償交付）</p> <p>学校給食用等政府備蓄米交付要領(平成21年5月20日付け21総食第47号総合食料局長通知) 第13の1の規定に基づき、令和〇〇年〇〇月〇〇日に交付決定を受けた政府備蓄米の交付につい て、下記のとおり使用しなかったことを報告します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>学校等名、<u>食事提供団体</u>名、<u>食材提供団体</u>名（                      ） ※活動する地域単位で交付を受けた場合には、団体の名称を記入するとともに、（    ）内に活動す る地域名等を記載してください。</p> <p>1～4      (略)</p> <p>「様式8－6号」</p> <p style="text-align: right;">番      号 年   月   日</p>
---	---

<p>〇〇県（都道府）学校給食会代表者 殿 又は 〇〇県（都道府）知事 殿 〇〇市（区町村）長 殿 〇〇国立大学法人の長 殿 〇〇学校法人等の長 殿 <u>食事食材提供団体の長</u> 殿 (削る。) <u>フードバンクの長</u> 殿</p> <p style="text-align: right;">農林水産省農産局長</p> <p>学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>における政府備蓄米未使用等許諾承認書（無償交付・有償交付）</p> <p>(略)</p> <p>別紙1</p> <p>学校等・<u>食事食材提供団体・フードバンク</u>における政府備蓄米交付申請に係る確認基準</p> <p>1 (略)</p> <p>2 確認項目 (1) 無償交付申請 ① (略) ②・③ (略)</p>	<p>〇〇県（都道府）学校給食会代表者 殿 又は 〇〇県（都道府）知事 殿 〇〇市（区町村）長 殿 〇〇国立大学法人の長 殿 〇〇学校法人等の長 殿 <u>食事提供団体の長</u> 殿 <u>食材提供団体の長</u> 殿 (新設)</p> <p style="text-align: right;">農林水産省農産局長</p> <p>学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における政府備蓄米未使用等許諾承認書（無償交付・有償交付）</p> <p>(略)</p> <p>別紙1</p> <p>学校等・<u>食事提供団体・食材提供団体</u>における政府備蓄米交付申請に係る確認基準</p> <p>1 (略)</p> <p>2 確認項目 (1) 無償交付申請 ① (略) ②・③ (略)</p>
---	--

<p>④<u>食事食材提供団体</u>ごとの食育を図るための項目、具体的方法及びその使用計画が妥当であること (削る。)</p> <p>⑤<u>フードバンクごとの食育を図るための項目、具体的方法及びその使用計画が妥当であること</u></p> <p>⑥政府備蓄米の交付を受けた学校等、<u>食事食材提供団体又はフードバンク</u>から、農産局長に使用報告書の提出がなされていること（<u>食事食材提供団体</u>及び<u>フードバンク</u>にあつては、交付された政府備蓄米の使用報告を行っている旨（当該政府備蓄米の使用を終えていない場合は、使用予定報告を提出し自己申告書においておおむね1か月以内に使用を終えることができる旨）を申し出ていること）</p> <p>(2)・(3) (略)</p> <p>3 (略)</p> <p>別紙2</p> <p>政府備蓄米交付申請及び使用報告に係る個人情報の取扱いについて</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 農林水産省は、<u>第14及び第11の2の規定に基づき</u>農林水産省に代わり当該事業の提出書類の<u>受付、確認、審査業務等の本要領に基づく全般的な事務に係る業務の一部</u>及び使用確認等調査を<u>第三者機関に委託する、又は請け負わせる</u>ため、<u>当該</u>第三者機関に必要最小限度の範囲内において提供・利用する場合があります。</p>	<p>④<u>食事提供団体</u>ごとの食育を図るための項目、具体的方法及びその使用計画が妥当であること</p> <p>⑤<u>食材提供団体ごとの食育を図るための項目、具体的方法及びその使用計画が妥当であること</u> (新設)</p> <p>⑥政府備蓄米の交付を受けた学校等、<u>食事提供団体、食材提供団体</u>から、農産局長に使用報告書の提出がなされていること（<u>食事提供団体</u>及び<u>食材提供団体</u>にあつては、交付された政府備蓄米の使用報告を行っている旨（当該政府備蓄米の使用を終えていない場合は、使用予定報告を提出し自己申告書においておおむね1か月以内に使用を終えることができる旨）を申し出ていること）</p> <p>(2)・(3) (略)</p> <p>3 (略)</p> <p>別紙2</p> <p>政府備蓄米交付申請及び使用報告に係る個人情報の取扱いについて</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 農林水産省は、農林水産省に代わり当該事業の提出書類の<u>確認業務</u>及び使用確認等調査を<u>行う</u>ため、第三者機関に必要最小限度の範囲内において提供・利用する場合があります。</p>
---	--